



BANKER'S ふるさと納税

～企業版ふるさと納税～

- ・北海道地方
- ・東北地方
- ・関東地方
- ・中部地方



まちづくりの応援団として、未来をカタチにする。

地域再生計画

おまとめBook



企業版ふるさと納税とは？



企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対し企業が寄付を行った場合に、その寄付について法人関係税を税額控除する仕組みです。

POINT 1

寄付金額は、
全額損金参入が可能です。

さらに

POINT 2

法人関係税の
税額控除 (寄付額の最大6割)
を受けられます。



寄付をすることで法人関係税の税額控除につながり、
SDGsを通じた企業価値の向上・地方創生に貢献もできる仕組みです！



寄付の流れ



1

ご相談・お申込み

企業様→銀行またはRCG
対象事業や寄付金額が
決定しましたら、
各自治体の寄附申出書
をご提出頂きます。

2

ご寄附

企業様→自治体
自治体から払込票が
届きますので、
寄附の払い込みを
お願い致します。

3

受領書の交付

自治体→企業様
着金確認後、
自治体から受領書を
発行・送付いたします。

4

税申告のお手続き

企業様→税務署
受領書を使用して、
税申告のお手続きをお願いいたします。
(顧問税理士がいらっしゃる企業様は、
税理士へお渡してください)

BANKER'S ふるさと納税 連携自治体

(2024.02.16現在)

1 北海道	美瑛町	21 富山県	滑川市	41 長野県	原村
2 北海道	北広島市	22 石川県	能登町	42 長野県	諏訪市
3 北海道	留萌市	23 石川県	小松市	43 長野県	下諏訪町
4 北海道	八雲町	24 石川県	加賀市	44 岐阜県	下呂市
5 青森県	東北町	25 石川県	内灘町	45 岐阜県	山県市
6 青森県	七戸町	26 福井県	高浜町		
7 青森県	八戸市	27 福井県	坂井市		
8 岩手県	大船渡市	28 福井県	永平寺町		
9 岩手県	雫石町	29 福井県	鯖江市		
10 宮城県	利府町	30 福井県	勝山市		
11 宮城県	多賀城市	31 福井県	大野市		
12 宮城県	気仙沼市	32 福井県	小浜市		
13 宮城県	登米市	33 福井県	福井市		
14 山形県	西川町	34 福井県	越前町		
15 茨城県	鹿嶋市	35 福井県	越前市		
16 神奈川県	逗子市	36 福井県	南越前町		
17 富山県	高岡市	37 福井県	あわら市		
18 富山県	砺波市	38 福井県	若狭町		
19 富山県	魚津市	39 山梨県	甲府市		
20 富山県	上市町	40 長野県	岡谷市		

びえいちょう 美瑛町

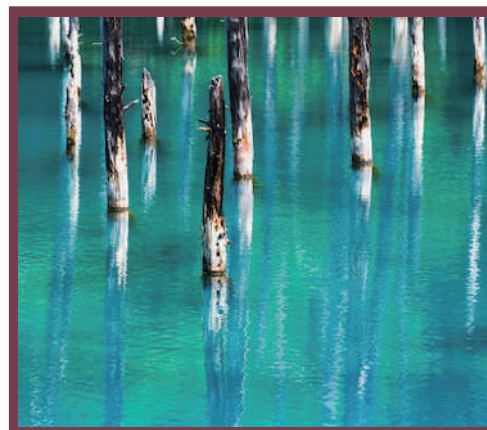


丘のまち びえい

美瑛町は北海道のほぼ中央に位置し、なだらかな波状丘陵と雄大で緑豊かな自然環境が魅力のまちです。

小麦、甜菜、豆類、馬鈴薯などの畑作農業を基幹産業としながらも、近年は「日本で最も美しい村」連合の取組みをはじめとした、美しい景観を有効活用し次の世代に伝える取組みも行っています。

また、十勝岳連峰を一望に見渡せる山麓にある美瑛町には、雄大な展望と良質な泉質を誇る温泉地にある幻想的な観光スポット「青い池」をはじめ、スキーマラソンや登山など、様々なイベントを行っており、年間約170万人ほどの観光客が訪れています。



出所:美瑛町HP

資料提供

北海道 美瑛町

〒071-0292

北海道 上川郡美瑛町本町4丁目6番1号

TEL : 0166-92-1111

FAX : 0166-92-4414

01 日本で最も美しい村推進事業

「日本で最も美しい村づくり北海道連携会議」の活動を推進し、広域によるスケールメリットを活用したまちづくりの進展やPRを行う。

1. 町内の観光スポットの美化活動や絵画コンクールの実施。
2. 北海道の美しい村を巡るツーリズムの構築や、美しい村をテーマにしたフォトコンテストの実施。

02 中心市街地等魅力向上事業

- ・ 市街地における良好な景観をつくり、美瑛町のイメージに合う美しい街並みを創造することで、市街地における来訪者の長期滞在や町内の効果的な周遊を促す。
 - ・ 美瑛町の玄関口となる中心市街地等における案内サインの整備や街路樹の整備等を行い、同時に老朽化した構造物についての整備を図ることにより、美しい美瑛町のイメージを創出する。
1. 美瑛駅周辺の案内サインに近年整備された新たな公共施設等についての記載を加えるとともに、外国人観光客にもわかりやすい内容となるよう整備を行う。

03 景観づくり推進事業

- ・ 良好な景観の保全と形成を推進し、植樹や花植え、老朽化した案内サイン等の整備など美瑛町にふさわしい景観づくりを進めるとともに、景観スポットとなっている樹木の所有者や町内団体の景観づくりや保全活動に対する助成を行うことで、町民による主体的な景観づくり活動を推進する。
 - ・ 町民や専門家により構成される美瑛町自然環境保全・景観審議会について、開発行為に対する審査といったこれまでの活動に加え、町内各エリアを視察し、改善を見込める箇所等を洗い出し、その結果を受けて町民全体での植樹活動や環境美化などを実施する。
1. 景観保全に向けた取り組みについて、助成を行える仕組みを作り、実際に運用することで、町民が主体となって景観づくりを行えるようにする。

きたひろしまし 北広島市



輝く緑 大志が育つ 北広島

北広島市は、札幌市と新千歳空港の間に広がるなだらかな丘陵地帯にあり、豊かに息づく緑の環境、ゆとりの土地空間、整備された交通網など自然と都市機能が調和した街です。

明治17年(1884年)に広島県人25戸103人が集団移住し、開拓の鍬がおろされてからおよそ140年。道央圏のなかで宅地開発や工業団地の造成、都市施設の整備が着実に進められ、平成8年(1996年)9月に市制を施行しました。

クラーク博士が『ボーイズ・ビー・アンビシャス』の名言を残したゆかりの地。そのフロンティア精神を受け継ぐ人々が住むこのまちは、美しい生活文化都市の創造のため、歩み続けています。



出所:北広島市HP

資料提供

北海道 北広島市

〒061-1192

北海道北広島市中央4丁目2番地1

TEL : 011-372-3311

FAX : 011-373-2903

01 『希望』 ～子どもを産み育てたいという希望をかなえる～

市内に産科がないことから、産科の開設に向けた誘致や市外の産婦人科医院等を受診する際の通院に要する費用の支援、子どもの医療費助成やワーク・ライフ・バランス推進支援等を実施しています。



02 『交流』 ～北広島市への新しい人の流れをつくる～

定住促進に向けたおためし移住体験やマイホーム購入支援、市の知名度向上を目的としたふるさと納税の導入やシティセールス、地域の特色を生かした観光の推進等を実施しています。



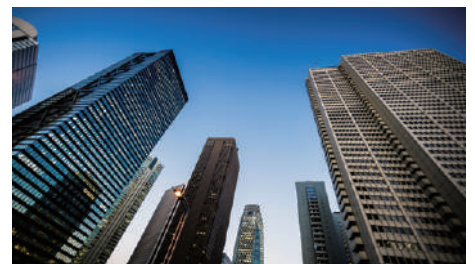
03 『成長』 ～時代に合った魅力的なまちをつくる～

少子高齢化が進む北広島団地地区の魅力若い世代に発信するため、団地地区に愛称「さんぼまち」を設定するなどイメージ戦略を推進したほか、住み替え支援や空き家の流動化促進、バスの利用実態に合わせた路線再編、小中一貫教育の全校導入等を実施しています。

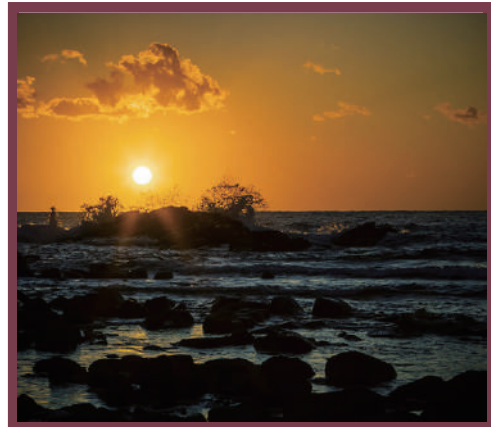


04 『挑戦』 ～チャレンジできる環境をつくり、 起業と雇用を促進する～

新たな事業の創出や地場産業の強化等を目的とした創業促進支援や6次産業化等に取り組む事業者への支援、企業と連携した人材確保への取組等を実施しています。



る も い し 留 萌 市



誇りと満足を目指す みなとまち留萌

留萌市は「汐が奥深く入る川」という意味のアイヌ語のルルモッペが語源の市名であり、自然豊かなまちです。日本の夕陽百選に選ばれた「黄金岬の夕陽」や、「世界三大波濤」に数えられる波風など、四季折々の情景が見られる地としても知られています。



かつてニシン漁で栄えた伝統を受け継ぎ、日本一の生産量を誇る「音を食べる」と表現されるパリパリの食感の「塩かずの子」などの質の高い水産加工品や、全国食味分析鑑定コンクール3年連続金賞のつや、粘り、甘みのバランスが抜群で冷めても美味しい「ななつぼし」をはじめとした良質な南るもい米と、海の幸、山の幸に恵まれています。



出所：留萌市HP、観光サイト

資料提供

北海道 留萌市

〒077-8601

北海道留萌市幸町1丁目11番地

TEL：0164-56-5001

FAX：0164-43-8778

1 魅力・やりがい留萌地域経済戦略

- (1) 地域産業の振興
- (2) 農林水産業の振興
- (3) 留萌港の利用促進

【具体的な事業】

- ・中小企業振興助成事業
- ・地元若者人材育成事業
- ・観光ブランド向上・販路拡大PR事業
- ・スマート農業推進事業
- ・寺子屋・るもいっこ事業
- ・産学官連携強化事業 等



2 健康・賑わい留萌ブランド戦略事業

- (1) 健康づくりの推進
- (2) 地域医療の充実
- (3) 地域福祉の充実
- (4) 魅力発信、関係人口の創出・拡大
- (5) シンボル公園の整備

【具体的な事業】

- ・コホートピア推進事業
- ・食生活改善事業
- ・留萌南部地域広域観光連携事業
- ・医療人材交流拠点形成事業
- ・るもい地域住民健康づくり啓発強化事業
- ・道の駅るもい整備・運営事業 等



3 出産・子育て留萌サポート戦略事業

- (1) 子育て環境の充実
- (2) 学校教育の充実
- (3) 社会教育の充実
- (4) 子育て空間の充実

【具体的な事業】

- ・学校給食地元食材活用事業
- ・多子世帯保育所保育料軽減事業
- ・私立保育所施設整備補助金
- ・養育支援訪問事業
- ・乳児家庭全戸訪問
- ・乳幼児等医療補助事業(中学生以下無償化)
- ・学校省エネ改修事業
- ・子どもたちの伝統文化体験事業
- ・子どもの体力アップ推進事業 等



留萌市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所:留萌市HP

やくもちょう 八雲町



～太平洋と日本海 二つの海を持つまち～

八雲町、北海道木彫り熊発祥の地としても近年、注目を集めている豊富な海産物をはじめ酪農・農業などの1次産業が盛んなまちです。

1次産業として、水産業では太平洋と日本海、2つの海と隣接している為、ホタテや鮭、アワビやウニをはじめとする海産物の宝庫になっております。農業では、軟白ねぎをはじめ、道南唯一のもち米団地として「風の子もち」を生産しており、多種多様な農産物が作られております。酪農では、「近代酪農発祥の地」として、酪農研修牧場やメガファームなどを導入し、道南酪農への新規就農の入り口として、自立した牧場経営の実現を目指して取り組んでいます。



出所:八雲町HP

資料提供

北海道 八雲町

〒049-3192

北海道二海郡八雲町住初町
138

TEL : 0137-62-2111

FAX : 0137-62-2120

01 産業を活性化する事業

人の転入や定着には経済的安定性が必要であり、そのために地域経済における活力の維持が必要です。八雲町の地域経済は基幹産業である農業と水産業が他の産業を下支えている構造となっていることから、農業・水産業の活性化を通じて、地域経済の活性化を図る。

【具体的な取組・事業】

1. サーモン試験養殖事業
2. ひやま地域サケ増殖事業(檜山地域5町による広域事業)
3. 日本海ニシン栽培漁業定着事業(檜山地域6町による広域事業)



02 働く人をつくる事業

基幹産業である酪農における担い手の高齢化による酪農家戸数の減少や、労働力確保が容易でない、これらの課題に対応するために、就農希望者を町内外から研修生として受け入れ、搾乳や牧草管理、経営のノウハウを指導し、研修終了後は離農予定農家等から経営を継承するなど、自立した牧場経営を実現させる、地域で「働く人をつくる」ことを目的とした研修牧場を整備する。

【具体的な取組・事業】

1. 研修牧場整備事業
2. 新規就農者支援事業
3. 農業研修者家賃助成事業



とうほくまち 東北町



笑顔・元気・活力あふれ 未来に羽ばたく とうほくまち

東北町は、青森県の東部、上北地方のほぼ中央部にあって、県東部の空の玄関である三沢空港や東北新幹線七戸十和田駅、高規格道路の上北道路など、首都圏をはじめ国内各地を結ぶ交通網が整備されている恵まれた立地条件にあります。

地勢は八甲田山系の山々から続く丘陵地、台地が大部分を占め、七戸川、砂土路川などの河川沿いに平坦地が広がっています。また、本町の東部一帯には県内で最大、全国でも11番目の面積を誇る小川原湖があります。



出所：東北町HP

資料提供

青森県 東北町

〒039-2492

青森県上北郡東北町上北南四
丁目32-484

TEL：0176-56-3111

01 まちの強みを生かした魅力ある仕事づくり

【政策の基本方向】

本町の地域特性を生かした産業の振興による町全体の活性化と雇用の場の確保、観光から定住・移住への展開を目指し、「第2次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト⑤農業・水産業活性化プロジェクト』・『重点プロジェクト⑥商工業振興・雇用確保プロジェクト』・『重点プロジェクト⑦観光客増加プロジェクト』に基づく取組を中心に、本町のまちづくりの中心を担う農業と水産業の活性化、商工業の振興と雇用の確保、観光機能の強化等に向けた施策を推進します。

(1) 自然の恵みを生かした農業・水産業の振興

(2) 商工業の振興と雇用対策の推進

(3) 多彩な資源を生かした観光・交流の振興



02 人の流れのある、住みたくなるまちづくり

【政策の基本方向】

転出者の減少と転入者の増加、住みたくなる快適で安全・安心、魅力あるまちづくりを目指し、「第2次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト⑩住宅整備、定住・移住促進プロジェクト』・『重点プロジェクト⑪環境共生のまちづくりプロジェクト』・『重点プロジェクト⑫災害に強いまちづくりプロジェクト』・『重点プロジェクト⑬市街地再生・創造プロジェクト』・『重点プロジェクト⑭住民自治・協働のまちづくりプロジェクト』に基づく取組を中心に、住宅の整備や定住・移住・結婚の支援、環境保全・環境衛生の充実、消防・防災体制の充実、市街地の再生とコミュニティの活性化・協働のまちづくり等に向けた施策を推進します。

(1) 住まいの確保と定住・移住の促進

(2) 環境と共生する住みよいまちづくり

(3) 災害に強い住みよいまちづくり

(4) 市街地の再生と住民自治・協働のまちづくり



03 生みやすく育てやすい環境づくりと人財の育成

【政策の基本方向】

子どもを生み育てたいと思う人々の希望の実現、この町で子どもを教育したいと思う環境づくり、未来を切り拓く人財の育成を目指し、「第2次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト①子育て環境（U環境）向上プロジェクト』・『重点プロジェクト②子どもの教育環境向上プロジェクト』に基づく取組を中心に、子どもを生みやすい環境（U環境）・育てやすい環境（S環境）の向上、子どもの教育環境の向上及び国際交流の充実等に向けた施策を推進します。

(1) 生みやすく育てやすい環境づくり

(2) 未来を切り拓く人財の育成



04 みんないきいき、健康長寿・スポーツのまちづくり

【政策の基本方向】

町民が生涯にわたって健やかに安心して暮らし、長生きできる環境づくり、スポーツの盛んな町として明るく豊かなまちづくりを目指し、「第2次東北町総合振興計画」の『重点プロジェクト③健康長寿の環境（K環境）向上プロジェクト』・『重点プロジェクト④スポーツのまちづくりプロジェクト』に基づく取組を中心に、保健・医療や高齢者支援、地域福祉の充実、スポーツの振興等に向けた施策を推進します。

(1) 健やかで安心・長生きできる環境づくり

(2) 特性を生かしたスポーツのまちづくり



しちのへまち 七戸町



潤いと彩りあふれる田園文化都市を めざして

七戸町、天間林村は、合併により平成17年3月31日から新しい『七戸町』として生まれ変わりました。

新『七戸町』は、「潤いと彩りあふれる田園文化都市を目指して」を実現するために、「広域連携型のまちづくり」、「地域経済自立型のまちづくり」、「住民参加型のまちづくり」を基本方針にし、住んでいる人も訪れる人も心の豊かさ実感できる魅力と活力のあるまちづくりを目指します。



出所：七戸町HP

資料提供

青森県 七戸町

〒039-2792

青森県上北郡七戸町字森ノ上
131番地4

TEL : 0176-68-2111

FAX : 0176-68-2804

七戸高校の魅力化を核とした教育の充実による 地域づくりプロジェクト

持続可能な地域づくりを担う人材育成を推進

令和3年10月に青森県立七戸高等学校の敷地内に「七戸公営 柏葉塾」を開設しました。

塾では、七戸高校生を対象に、自学自習方式により、基礎的な学力向上を図りながら、学校教育では学ぶことのできないキャリア教育、問題 解決型学習、地域の魅力の学習等、多様な学びの場を創出します。

そして、シビックプライドの醸成により、七戸町で働き生涯を過ごしたり、進学・就職等で町外に出たとしても七戸町に関わり続けられる人材の育成に取り組みます。

七戸町の将来を担う人材育成にご支援いただける企業様を募集します。
ご支援のほどよろしくお願いいたします。



はちのへし 八戸市



ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市

八戸市は、太平洋を一望できる青森県の南東部に位置し、全国有数の水揚げ量を誇る水産都市として、さらに北東北有数の工業都市として成長を続けてきました。

豊かな海が育んだ旨味たっぷりの新鮮なイカやサバ、鶏だしなどの鍋に南部せんべいを入れて食べる郷土料理「八戸せんべい汁」も有名です。

市街地からほど近い場所には、令和5年5月に指定10周年を迎えた三陸復興国立公園種差海岸の美しい自然が広がるなど、漁業・工業・食・自然の魅力を合わせもつ街であり、夏にはユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」の一つに数えられる日本一の山車まつり「八戸三社大祭」が、冬には重要無形民俗文化財である豊年祈願の郷土芸能「八戸えんぶり」が開催されます。



資料提供

青森県 八戸市

〒031-8686

青森県八戸市内丸一丁目1番1号

TEL : 0178-43-9260

【地域スポーツチームを応援!】

当市に活動拠点を置くプロスポーツチームを応援するため、選手と子供たちが交流できるイベントや小学生をホームゲームに招待するキッズデーを実施しています。

- 東北フリースタイルアイスホッケー (アジアリーグアイスホッケー)
- ヴァンラーレ八戸FC (J3リーグ)
- 青森ワッツ (B2リーグ)
- 八戸ダイム (3x3)



皆様にも熱い応援をいただきますようよろしくお願いいたします!

【美術館運営事業】

令和3年11月、八戸市に新美術館がオープンしました! アートを通じた学びによる「出会いと学びのアートファーム」をコンセプトに、従来の美術館とは一線を画した施設です。

各種展覧会に加え、市民とともにアートを介して出合いや学びを誘発する様々な「プロジェクト」を展開していますので、ぜひ一度お越しください!



【八戸産ぶどうを活用したワイン産業創出!】

新産業として、農業振興のみならず、商工業や観光業にも繋がる「ワイン産業」の創出を目指しています!

市とぶどう生産者、ワイナリー、飲食店等の関係者が一丸となって、おいしいワインになるよう頑張っています! 企業の皆様の応援をよろしくお願いいたします!



【世界へ売り込もう! 八戸地場産品の海外販路拡大支援事業】

当市は日本一の水揚げを誇るイカをはじめ、新鮮な魚介類や多種多様な農作物など、豊富な地域資源を有しており、多くの生産・加工業者が集積しています。

人口減少に伴う国内消費の減少が懸念されますが、地域経済の活性化を目指し、八戸市は海外販路拡大に取り組む事業者を支援しています!



【首都圏へ売り込もう! アンテナショップ事業】

八戸圏域8市町村で、東京日比谷の「日比谷OKUROJI」内にアンテナショップ『八戸都市圏交流プラザ「8base」』を令和2年9月にオープンしました!

飲食・物販機能に加え、八戸圏域の魅力に触れることができるイベントを開催し、首都圏における八戸圏域ファンの創出に取り組んでいます。

皆様ぜひお越しください!



【是川縄文の里整備事業】

八戸市の是川石器時代遺跡は、令和3年7月に世界遺産登録が決定した「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産です。

八戸市では、「祖先の歴史を明らかにして、将来に伝え、現代に活かす」をテーマに、是川石器時代遺跡を文化・観光資源として活用するため、史跡公園として整備する「**是川縄文の里整備事業**」を進めています。

第一期整備として、縄文ムラを復元し、植物を巧みに利用したくらしのようすを再現します。成熟した縄文文化を伝える重要な遺跡である是川石器時代遺跡の整備事業に御協力いただける企業様を募集しています!



【ムラの整備イメージ図】

おおふなとし 大船渡市



活力で輝く未来 国際港湾都市 大船渡

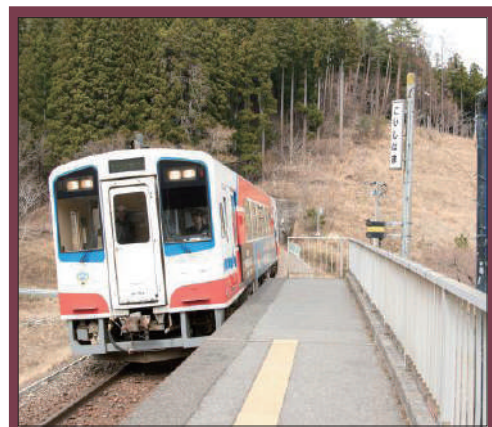
大船渡市は、「日本の渚百選」や「21世紀に引き継ぎたい日本の白砂青松百選」、「日本の音風景百選」に選定された碁石海岸や「21世紀に残したい日本の自然百選」に選定された五葉山県立自然公園を有し、自然豊かなまちです。

本州一のさんま水揚量を誇る「大船渡港」を有していることもあり、海産物が有名です。

また、海と山が近いことからホタテやカキはうまみが濃いと有名です。

また、椿の里とも言われており、世界13カ国約550種類ものツバキを観賞することができる「世界の椿館・碁石」があり、市内に多くのヤブツバキが生育しています。

出所：大船渡市HP、観光サイト



資料提供

岩手県 大船渡市

〒022-8501

岩手県大船渡市盛町字宇津野
沢15

TEL : 0192-27-3111

FAX : 0192-26-4477

01 大船渡にしごとをつくり、 安心して働けるようにする事業

【具体的な事業】

1. 水産加工原魚等確保安定化プロジェクト
2. 港湾物流ネットワーク構築プロジェクト



02 大船渡への新しい人の流れを つくる事業

【具体的な事業】

1. 大船渡観光情報発信強化プロジェクト
2. 都市・大学相互交流推進プロジェクト



03 大船渡で安心して家庭を築き、 子どもを産み育てられるようにする事業

【具体的な事業】

1. 出会いと結婚応援プロジェクト
2. 妊娠・出産応援プロジェクト



04 大船渡で生涯暮らし続けられる 地域をつくる事業

【具体的な事業】

1. 地区協働基盤構築プロジェクト
2. 持続可能な都市形成プロジェクト



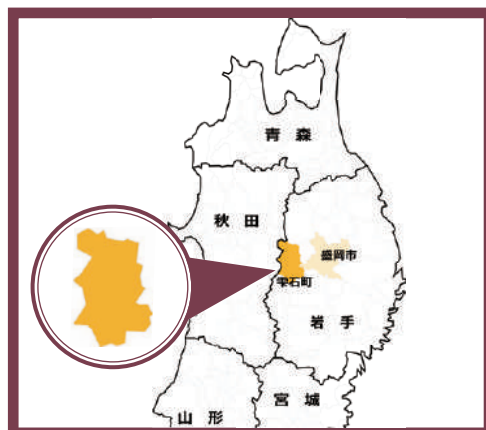
しずくいしちょう 雫石町



虹の似合うまち 雫石町

雫石町(しずくいしちょう)は、岩手の県都、盛岡に隣接し、交通アクセスに恵まれていながら、岩手山や駒ヶ岳などの美しい峰々に囲まれ、泉質も効能も全く違ういで湯が11か所あり、小岩井農場をはじめ、スキー場やゴルフ場も点在し、四季を通じて雄大な自然の中で遊ぶことができます。

かつては宮澤賢治もたびたび雫石を訪れ、作品にも登場した風景は、イーハトーブの風景地の一つとして国指定名勝にもなっています。



出所:雫石町シティプロモーションサイト

資料提供

岩手県 雫石町

〒020-0595

岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1

TEL : 019-692-2111

01 いきいきと仕事のできるまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 農林業の振興
 - ・ 農畜産物の付加価値を高める事業
 - ・ 農林業に従事する人材を支援する事業
2. 商工業の振興
 - ・ 中心市街地への人の流れを誘導する事業
 - ・ 就業者の地元雇用を促進する事業
3. 観光業の振興
 - ・ 外国人が安心して観光を楽しめる受入態勢を整備する事業

02 誰もが住みやすいまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 移住者受け入れ態勢の整備と積極的な情報発信
 - ・ 新規雫石ファンの創出と拡大を推進する事業
 - ・ 移住をサポートする事業
2. 居住拠点の確保にかかる多面的支援
 - ・ 移住希望者が居住拠点を確保しやすいよう相談及び居住環境を充実させる事業
 - ・ 定住者に住みよい居住空間を提供する事業
3. 魅力的で快適な生活環境の提供
 - ・ 生活利便性の向上と魅力的な環境づくりを推進する事業

03 安心して結婚・出産・子育てができるまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 結婚、妊娠、出産までの切れ目ない支援
 - ・ 妊娠から出産まで切れ目のない支援、子どもを産み育てたいと思える環境を整備する事業
2. 子育て・教育環境の充実
 - ・ 子ども達が楽しく安心して教育を受けられる環境を整備する事業
 - ・ 働きながらでも安心して子育てに集中できる環境を整備する事業

04 特色ある地域づくりとみんなで支え合うまちづくり

【具体的な事業(抜粋)】

1. 特色ある地域づくりの推進
 - ・ 各地域が持つ地域力を発揮し、多様化する地域課題を自ら解決するための主体的な住民活動を支援する事業
2. 地域で支え合う環境づくり
 - ・ 地域における応急対応や防災力向上を推進する事業
 - ・ 「地域包括ケアシステム」の推進
3. 関係人口の創出・拡大
 - ・ 多様な主体と本町との関りを深め、つながりを強くする取り組みを推進する事業

りふちょう 利府町



ひと・こころ・まち きらめく躍動のステージ

利府町は、宮城県の真ん中に位置し、仙台市と隣接している為、ベットタウンであり、海と山とスポーツのまちです。馬の背といわれる、波の浸食でできたもので、約250mほど海に突き出た姿は天然の栈橋ともいわれます。

また、表松島といわれる波静かな入り江に浮かぶ緑と奇岩が美しい、大型遊覧船では入れない自然が作り出した浸食による貴重な島々の風景をを観ることができます。体験漁やマリンレジャーを楽しめます。

また、「利府」といえば「利府梨」といわれる程、利府は梨栽培で有名です。「長十郎」・「幸水」・「豊水」・「二十世紀」・「あきづき」・「新高」・「早生赤」など多種の栽培がおこなわれています。



出所:利府町HP、観光サイト

資料提供

宮城県 利府町

〒981-0112

宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地

TEL : 022-767-2111

FAX : 022-767-2101

01 快適な都市空間をつくる

持続的な人口増加を図るため、新たな都市開発の推進、公共交通の充実と渋滞緩和に向けた道路網の整備などにより、快適な都市空間を作る事業

【具体的な取組・事業】

- 戦略的な土地利用の促進、土地区画整理事業や開発事業の誘導
- 地域特性に即した公共交通網の形成、公共交通の利用環境改善、利用促進PR
- 渋滞緩和及びアクセス向上に向けた幹線道路網の計画的な整備等



02 魅力ある地域産業をつくる

若者が希望を持って安心して働ける職住近接の環境づくりを目指し、魅力ある地域産業をつくる事業

【具体的な取組・事業】

- 企業・大学・専門学校等の誘致、ベンチャー企業・若手人材の誘致促進
- 交流・連携に向けた町内企業のマッチング支援、地域に根差した新商品開発、ブランド化、販路拡大、コミュニティビジネスの創出
- 町内企業の人材確保、庁内企業の情報発信、教育機関との連携等



03 新しい人の流れをつくる

時代のニーズに即した柔軟性と独自性のあるまちづくりに向け、
新しい人の流れをつくる事業

【具体的な取組・事業】

- ・ 新たな住居確保、子育て・教育支援の充実、町全体の魅力の底上
- ・ 移住・定住の経済的支援、若い世代の定住促進、シビックプライドの醸成、U・I・Jターンの促進、空き家の活用、首都圏向けのシティセールス
- ・ 地域特性を生かした体験型観光の推進、交流人口の拡大、ふるさと納税など多様な関係人口の創出等



04 魅力ある地域産業をつくる

未来を担う子どもたちがいきいきと健やかに成長できるよう、結婚・出産・子育ての希望が
かなう環境をつくる事業

【具体的な取組・事業】

- ・ 子育て・教育の負担軽減に向けた経済支援、母子保健の充実、仕事と子育てを両立できる環境の整備
- ・ 子育て支援に関する拠点づくり、積極的な情報発信とプロモーション戦略
- ・ 児童・生徒の学ぶ意欲・姿勢や学力の向上、英語教育、情報モラル教育、ICTの活用など時代に即した教育環境づくり
- ・ 町全体で子どもを支える教育体制、豊かな人間性を育むための「志教育」の推進
- ・ 地域特性を生かしたマッチング機会の創出、総合的な婚活支援、婚活情報の発信等



特に財源を必要
としています!

主 な 寄 附 対 象 事 業

新たなスポーツ文化の創造事業

東京2020オリンピックサッカー競技の開催地としてスポーツのまちづくりに取り組んできた利府町は、新たなスポーツ文化の創造にチャレンジします!

宮城県総合公園、利府ゴルフ倶楽部、宮城県サッカー場、甲子園に出場した利府高校や楽天2軍本拠地がある利点を生かし、それらをつなぐ拠点施設の整備に向けて動き出しています。

スポーツ交流拠点【合宿所・研修所・クラブハウス】

・町のシンボル ・女性活躍 ・スポーツツーリズム



イベント開催・誘致



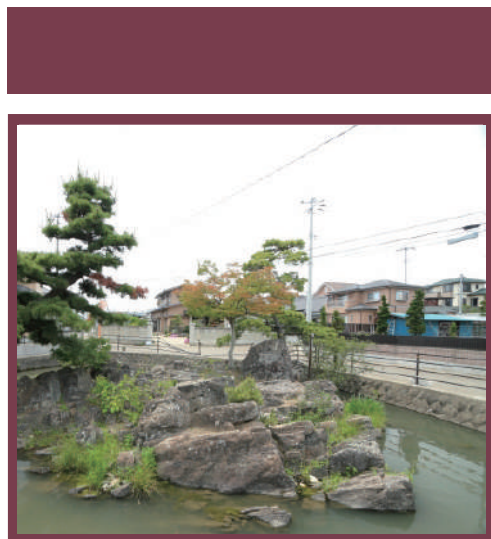
女性アスリート応援



スポーツ組織育成



たがじょうし 多賀城市



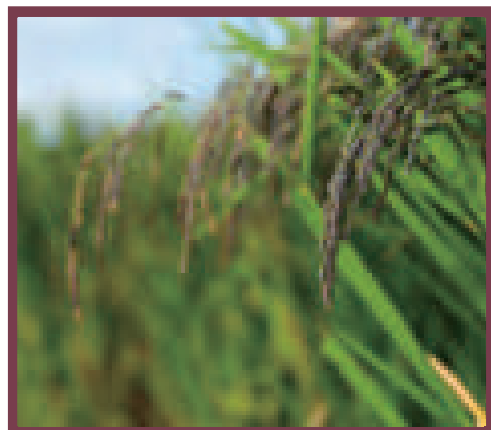
日々のよろこびふくらむまち 史都多賀城

多賀城市は、かつて東北最大のまちであり都から、はるか遠くにあるあこがれの地として深く印象づけられていたことから、多くの歴史を有するまちです。

市の名前の由来にもなっている多賀城は約1,300年前の奈良時代に、政府の支配の及んでいなかった東北地方を統治するための役所であり、当時の行政機関である「国府」と、兵士の駐屯・監督場所である「鎮守府」が置かれ、東北の政治・軍事・文化の拠点でした。多賀城跡は平城宮跡(奈良県)、太宰府跡(福岡県)とともに日本三大史跡に数えられています。そのため、市内には歴史的な遺跡・文化財が多く存在します。

また、多賀城跡から米袋に付けたと思われる「黒春米(こくしょうまい)」と書かれた木簡が出土していること、多賀城では遠い昔から米を作付けしていたという歴史的な背景を受け「古代米」というお米が特産品になっております。

出所:多賀城市HP、観光サイト



資料提供

〒985-8531

TEL : 022-368-1141

宮城県 多賀城市

宮城県多賀城市中央2丁目1-1

FAX : 022-368-8104

応援してください!!

多賀城創建 **1300** 年事業 - 宮城県多賀城市 -
宮城のはじまり、東北のはじまり。



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724-2024

2024年「多賀城」
創建1300年を迎えます

古代国家形成の上で重要な役割を果たした「多賀城」が、西暦2024年に創建1300年という記念すべき節目の年を迎えます。この創建1300年を祝う記念式典をはじめ、連綿と続いてきた悠久の歴史文化を顕彰しながら、豊かな未来へとつながる様々な文化・交流プログラム等を開催していきます。

東北はもとより全国各地の皆様にも足を運んでいただき、この東北の地で多くの人々が集い、交流し、絆を深め、新たな出会いから豊かな未来を創り出す原動力が生まれるよう関係者一同鋭意準備を進めていきますので、多くの皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

宮城のはじまり、東北のはじまり よろこび多き城

多賀城

多賀城市の名前は、神亀元年、西暦724年に創建し、陸奥国府が置かれるなど、古代東北の政治・文化の中心として繁栄した「多賀城」に由来しています。

その多賀城の名は、「賀(よろこ)び多き城」と読むことができるように、東北の安寧を願ってつくられた城と言われており、宮城県の県名の由来の一つとされています。



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724-2024

記念事業

神亀元年（西暦724年）古代東北地方を治める拠点として本市の名前の由来である「多賀城」が創建されました。

重要文化財の「多賀城碑」にはその創建や修造の歴史が刻まれています。陸奥国府が置かれ、鎮守府も併せ置かれた多賀城は、東北の文化、経済、政治の拠点であり、多くの人やモノが行き交う文化の交流拠点となっていました。

松尾芭蕉は「おくのほそ道」の旅で「多賀城碑」と対面し、この碑が変わらぬ姿を留めているのを見て「泪も落つるばかり也」と感動の文章を「おくのほそ道」にしたためています。多賀城碑との対面が芭蕉の「不易流行」という俳諧理念を生んだといわれています。変わらずに残されてきた本質的なものを忘れずに、新しく変化を重ねていく流行を取り入れることで、かつて東北一円の文化の交流拠点であったという歴史を新しい形で次世代へとつないでいくとともに、新たな文化の発信や個性豊かな魅力を創出して、多賀城そして宮城・東北に新たな価値の創造と地域活力の一層の向上を目指します。

主な実施事業（総事業費5億円）

多賀城創建1300年記念式典

実施時期：2024年11月1日

内 容：古代儀式やアートが織り交じった式典の再現&アートイベントとのコラボレーション

事業費：1,160万円

古代装束の復元プロジェクト

実施時期：2022年～2023年。

2024年11月1日の記念式典で着用予定

内 容：古代甲冑・天平衣装復元

事業費：2,000万円

陸奥国印復元プロジェクト

実施時期：2022年～2023年。完成予定2023年9月

内 容：「陸奥国印」の印影復元を行い、印章復元

事業費：150万円

まんがでわかる多賀城の歴史

実施時期：2022年～2023年。刊行予定2023年10月

内 容：子供たちが、未来に向けて多賀城の歴史を伝えるため、まんが「多賀城の歴史」を制作する。

事業費：1,000万円

1300年記念事業三種のメインイベント。

子どもから高齢者までの参加型!

①おまつりプロジェクト

実施時期：2024年8月

内 容：東北各地に息吹く「踊り」と共演。2024年には多賀城跡に共演者が集結し競演する。

事業費：1,000万円

②新作オペラ「(仮称)多賀城創世記」

実施時期：2024年11月

内 容：古代東北の政治・経済・文化の拠点であった栄華の記憶を音楽と映像と歌で綴る、新時代の新作オペラ。

事業費：1,000万円

③舞台劇「The winter's tale-冬物語」

実施時期：2024年11月

内 容：平安時代後期の東北地方を舞台にウィリアム・シェイクスピアの「冬物語」を翻案した舞台劇

事業費：1,000万円

2024年（令和6年）開催 多賀城創建1300年記念イベント
（制作進捗状況 2023.5.19）

主催：多賀城創建1300年記念事業実行委員会

三大プロジェクトNO.1 おまつりプロジェクト

- 実施時期：2024（令和6）年8月
- 開催場所：特別史跡多賀城跡
- コンセプト・事業概要 「いのちの営みを過去から未来へ。つなぐ、つなげる。」
この東北で千三百年という悠久の歴史の中で紡がれてきた、いのちの営み。
その「いのちのリズム」を和太鼓で、絶え間ない流れの中にある「動」を踊りで表現。
宮城を拠点に活動する和太鼓奏者Atoa.が東北各地に根づく伝統芸能と共演。
2024年には多賀城跡に東北6県の共演者が集結し競演する。
- スケジュール
 - ・2023年4月～ Atoa.が東北6県をめぐり、各地でワークショップ
 - ・2024年夏「おまつりプロジェクト」本番公演

三大プロジェクトNO.2 新作オペラ「（仮称）多賀城創世記」

- 実施時期：2024（令和6）年11月初旬
- 開催場所：多賀城市文化センター
- コンセプト・事業概要 「宮城のはじまり、東北のはじまり。」
多賀城が創建されるまでの千三百年のこの土地に刻まれた「記憶」を、
交響楽と映像と歌で綴る、
新時代の創作オペラ。テーマは「ともに生きる」
- ・作曲 川島素晴（日本作曲家協議会副会長、国立音楽大学准教授）
- ・音楽 仙台フィルハーモニー管弦楽団
- ・演出 志賀野桂一

三大プロジェクトNO.3 舞台劇「THE WINTER' S TALE — 冬物語」

- 実施時期：2024（令和6）年11月初旬～12月初旬まで
- 開催場所：多賀城市文化センターほか
- コンセプト・事業概要 これまでの1300年、そしてこれからの1300年に向けて、「喪失と再生」、「生きる喜び」、「多様にあふれた未来」、「希望」をテーマに
ウィリアム・シェイクスピアの「冬物語」を翻案。
市民とともに創り上げていく、多言語（手話を含む）の演劇公演。
長年、東北を拠点として演劇活動をしているシェイクスピア・カンパニーにとっても新たな試みとなる作品
- ・翻案・脚本 一般財団法人シェイクスピア・カンパニー
- ・原作 『冬物語（The winter's tale）』 1610年 ウィリアム・シェイクスピア
- ・翻訳 石井美樹子
- ・演出 下館和巳（一般財団法人シェイクスピア・カンパニー理事長）

メインイベント 多賀城創建1300年記念式典

- 実施時期：2024（令和6）年11月1日
- 開催場所：特別史跡多賀城跡
- 事業概要 多賀城創建1300年記念の祝祭。
古代行事や儀式の再現など。
不変の価値と移りゆく新たな価値を融合させたアーティスティックな式典。



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724-2024

宮城・東北の唯一無二の価値の創造と
地域活力の一層の向上を目指します。

スケジュール

(開催時期は現時点での案であり、今後変更になる場合もあります)

2023年

10月～11月 まちじゅうアート

4月15日～6月11日

「悠久の絆
奈良・多賀城のみほとけ展」

12月31日～2024年1月1日
・オープニングイベント

2024年



鑑真和上坐像

8月 おまつりプロジェクト

10月～11月 まちじゅうアート

11月1日 多賀城創建1300年記念式典

11月 新作オペラ「(仮称)多賀城創世記」
舞台劇「The winter's tale -冬物語」
ドローンライトショー



多賀城南門復元中

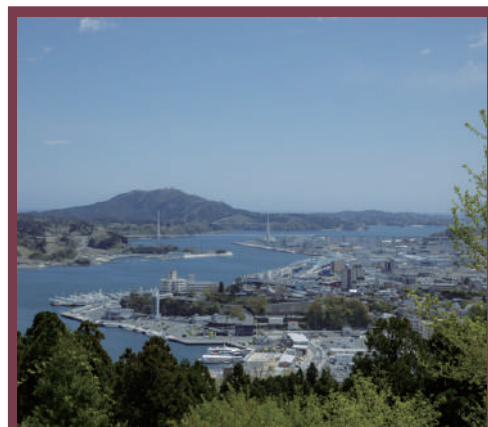
多賀城創建千三百年記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724年-2024年

2025年

日々のよろこびふくらむ多賀城へ。
東北の豊かな恵みを千三百年先の未来へ

け せん ぬ ま し 気 仙 沼 市

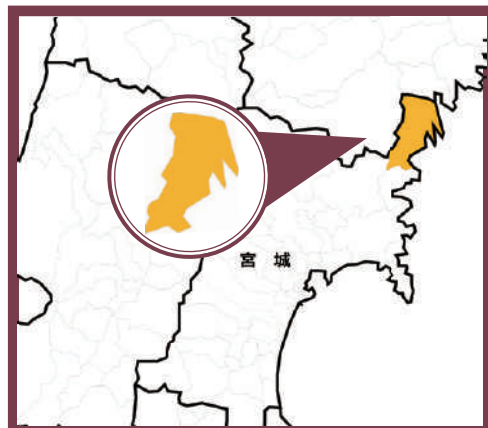


海と生きる

気仙沼市は、宮城県の北東端に位置し、東は太平洋に面しています。北上山系の支脈に囲まれ、そこから流れ出る大川や津谷川などが西から東に向かって流れ、太平洋に注いでいます。沿岸域は変化に富んだリアス式海岸を形成し、気仙沼湾は、湾口に大島を抱き、四季静穏な天然の良港となっています。

このリアス式海岸特有の海岸美により、三陸復興国立公園及び海域公園、並びに南三陸金華山国定公園の指定を受けています。

三陸沖の主な水揚げ漁港である気仙沼港には、カツオやサンマをはじめ、近海マグロやメカジキまで、さまざまな魚が水揚げされ、旬の味わいを年中楽しめます。



出所：気仙沼市HP、観光情報サイト

資料提供

〒988-8501

TEL：0226-22-3408

宮城県 気仙沼市

宮城県気仙沼市八日町1丁目1番1号

01 育成・誘致により産業を振興し、「安定した雇用」「新たな雇用」を創出する事業

【具体的な事業(抜粋)】

- ・ 気仙沼版DMO構想による「観光で潤う地域経営」の取り組みにより、交流人口の増加と観光産業を強化する事業
- ・ 農林製品のブランド化や自然エネルギー活用推進施策との連動による、儲かる農業、持続可能な林業を創出する事業
- ・ ヒトの移動、モノの流通、文化の交流のための地域間交通ネットワーク構築、三陸沿岸道路を始めとする都市間交通網の充実を図る事業

02 人と自然が共生するまちをつくり、気仙沼ファンを育て、新たな人の流れをつくる事業

【具体的な事業(抜粋)】

- ・ 住宅施策の促進、移住相談窓口の設置、移住希望者への積極的な情報発信や接触機会創出により移住・定住を促進する事業
- ・ 地域の自然環境や歴史・文化を生かして「田舎でスローに生きる価値観」を醸成し、地域らしさ・魅力を磨き、住んでみたくなる環境を創出する事業
- ・ 地域の自然環境や歴史・文化、食、産業などを背景に、気仙沼ファン拡大による交流人口や関係人口、長期滞在者、二地域居住者の創出を図る事業

03 やさしさと安心に満ちた暮らしを実現し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

【具体的な事業(抜粋)】

- ・ 出産に対する相談・助言、経済的な不安低減、不妊治療に対する支援、妊産婦及び乳幼児ケア、出産前後の就労継続や再就職できる環境構築などを行う事業
- ・ 地域社会全体で子どもを守り育てる環境を維持・構築する事業
- ・ 高齢者ができる限り健康で、経済社会や地域社会に参加することができる「健康長寿社会」を構築する事業

04 協働と参加による自立した社会をつくり、安心して豊かな暮らしを大切にする風土と心を育む事業

【具体的な事業(抜粋)】

- ・ 持続可能なコミュニティの維持を図る事業
- ・ 地域らしさ・スローライフの推進を図る事業
- ・ 環境負荷の少ない社会の構築を図る事業
- ・ 災害に強いまちづくり(国土強靱化)、震災の記憶伝承など安全・安心なまちの実現を図る事業

と め し 登 米 市



あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ

宮城県の北東部に位置し、北部は岩手県、西部は栗原市および大崎市、南部は石巻市および涌谷町、東部は気仙沼市および南三陸町に接し、総面積は536.09平方キロメートルです。

県内有数の穀倉地帯であり、宮城米「ササニシキ、ひとめぼれ」の主産地として有名な地域です。

圏域北西部には白鳥、ガンなどが飛来するラムサール条約湿地の伊豆沼・内沼、さらに南部には平筒沼があり、水の里としての様相を呈しています。



出所：登米市HP

資料提供

宮城県 登米市

〒987-0511

宮城県登米市迫町佐沼字中江
二丁目6番地1

TEL：0220-22-2111

登米市の地方創生の取組

登米市では、本市の将来像である「あふれる笑顔 豊かな自然 住みたいまち とめ」の実現に向け、登米市まち・ひと・しごと創生推進計画を策定し、各種取組を展開しています。

登米市まち・ひと・しごと創生推進計画

基本目標1：登米市の地域資源を活かし、産業の活性化による安定した雇用の創出

- ・工業用地への企業立地の促進
- ・企業立地奨励金を活用した新たな工業団地への企業誘致と市内企業の規模拡大などを支援

基本目標2：登米市に住み続けたい、住みたいと思える魅力のあるまちづくり

- ・登米市空き家情報バンクを活用し、移住・定住希望者を支援
- ・首都圏で開催される移住フェア等に参加し、参加者に対し本市での生活や支援について情報を提供

基本目標3：登米市で結婚し子どもを産み育てられる、子育てにやさしい環境づくり

- ・結婚相談会や自分磨きセミナーの開催
- ・他自治体との広域連携による出会いの場などを創出

基本目標4：登米市で生き生きと、安心して暮らし続けられる生活環境づくり

- ・コミュニティ組織への頑張る地域づくり応援交付金の財政的支援により、市民の主体的な地域づくりを推進
- ・コミュニティ組織への集落支援員の人的支援により、人材育成と組織体制を強化

令和5年度企業版ふるさと納税寄附募集事業

スマート農業機械整備事業

ICT、IoT技術等を活用した農業を促進し、農作物の生産性の向上及び作業の効率化を図るため、ドローンを導入する農業者等に対して導入費用を支援します。

事業費（令和5年度）
320万円

防犯対策物品（アーム開閉式刺股）購入事業

保育施設等の防犯対策の強化を図るため、防犯対策物品(アーム開閉式刺股)購入する。

事業費（令和5年度）
100万円

にしかわまち 西川町



月のある町

西川町は、昭和29年10月に西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村の4か村が合併して誕生しました。町名は、西山村、川土居村の両村が設置した西川中学校組合の名称に由来します。

山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32kmに位置しており、磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれています。県内有数の豪雪地帯で、多い地区では5mを超える積雪があります。

町のシンボルでもある月山では春、夏スキーを楽しむことができ、毎年4月上旬から7月下旬までの間、約15万人のスキーヤーやスノーボーダーで賑わいを見せています。

出所：西川町HP



資料提供

山形県 西川町

〒990-0792

山形県西村山郡西川町大字海
味510番地

TEL : 0237-74-2111

デジタル田園都市の実現へ“AI・NFT×脱炭素×官民連携×覚悟!”

山形県西川町

デジタル田園都市国家構想出身町長の挑戦
「つなぐ課」を中心に前向きに取り組む町と協働
いただく企業の皆様、お待ちしております!
デジタル田園交付金は、9.1億円獲得!
どんどんチャレンジしていきます!



全体目標寄付額:
5千万円

① AI謎解きゲームによる周遊型観光創出



～地方初のAI謎解きゲームが登場～

リアル宝探し-月山調査隊「古文書の謎と月読の宝」

●内容

町独自の自然文化や山岳信仰を取り入れた謎やストーリーを体験。西川町の観光資源や風景の情報をAIに入力し、生成されたアート作品を集めながら、AIと対話しながら周遊する謎解きゲーム。

●謎解きポイント

道の駅は調査隊が宝探しで巡るポイントの一つです。

(ポイントは町内の各所にあります。)

② サテライトオフィスを備えた産業複合施設整備



建物の外観イメージ



建物の内観イメージ

本計画は西川町の『まち・ひと・しごと創生総合戦略』で、「サテライトオフィス等複合施設整備による関係人口拡大及び企業誘致の促進」として位置付けられるものです。

「月山のある町」にふさわしいランドマークとするために、周囲の雄大な山並みに溶けあうような流線形の屋根をモチーフとして取り入れるほか、建物だけでなく外部空間も連続的なランドスケープとして積極的にデザインすることで、四季折々の楽しみ方を促す魅力的な空間をつくります。

隠れ豪雪日本一の町・西川町で、木質バイオマス発電所を利用した、ハウス園芸の限界突破にチャレンジ!

③木質バイオマス発電を利用したハウス園芸

豪雪地帯でのクリーンエネルギーによる持続可能な通年型農業



●このプロジェクトのねらい

廃校敷地を活用して、豊かな森林資源を活用した発電事業の推進、木質バイオマス発電所から排出される熱・CO₂を活用した次世代型施設園芸による通年型農業の実践により、豪雪地帯におけるクリーンエネルギーによる持続可能な通年型農業のモデルケース構築を目指します。

●企業メリット

- ・ 政府が掲げる農林水産業CO₂ゼロエミッション化に貢献
- ・ ちいき課題を官民連携で解決できる人材の育成



当町とともに地域課題解決にチャレンジしていただけるパートナー企業を求めています。
企業の皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします!

④全国初! 町の覚悟! 「帰ってきてけローン」教育ローン無償化

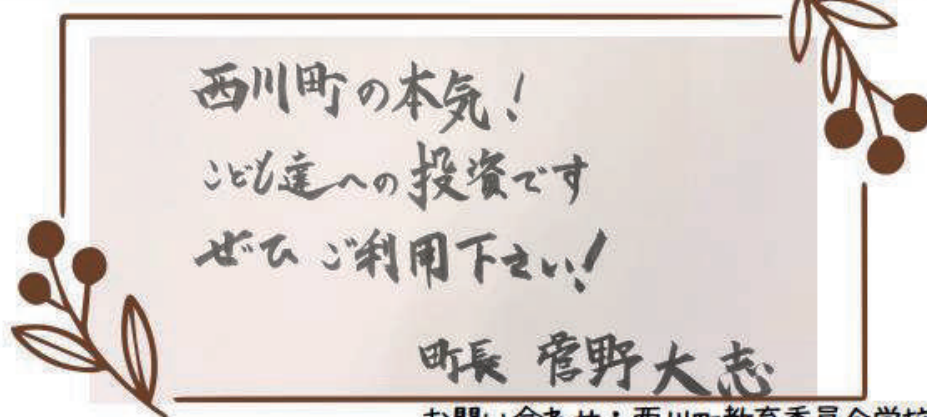
就学時期を終えて町に残っている方は半数以下(4割程度)。
2030年の生産年齢人口増加を目指すには、この世代が帰郷がポイント。

子どもたちへの投資として、
大学等卒業して町内に10年住めば
教育ローンを元利金免除する覚悟
の「帰ってきてけローン」事業。



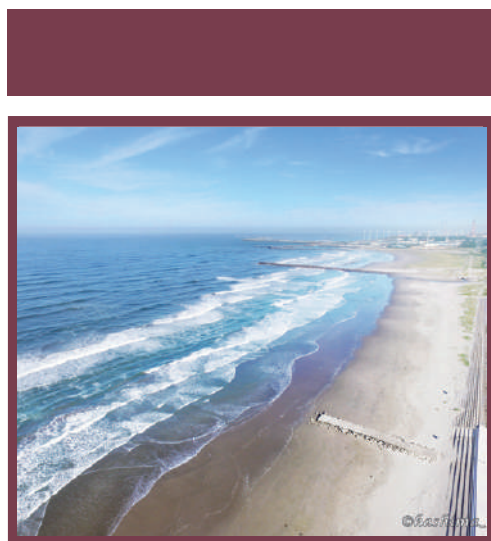
学生の皆さんが西川町に
帰ってきてほしいという願いを込めて!!

卒業後西川町に帰ってきて10年間住み続ければ、
「帰ってきてけローン」の元金・利子を**全額補助**します。(実質免除)



お問い合わせ: 西川町教育委員会学校教育課 (0237-74-2114)

かしまし 鹿嶋市



Colorful Stage KASHIMA ~ひとあざやかに ひとつのまちに~

鹿嶋市は、茨城県東南部に位置し、東は雄大な太平洋に、西は静かな水辺の北浦に臨む水の恵みの豊かなまちです。

太平洋に面しているため、黒潮の影響を受けて四季を通じて温暖な海洋性気候です。古来、大和朝廷の時代から常陸国一之宮・鹿島神宮の門前町として発展してきました。昭和30年代後半に始まった鹿島開発により、鹿島港を中心とした鹿島臨海工業地帯が建設され、それまで半農半漁のまちが鉄鋼業を主要産業とした近代工業都市へと大きく変貌を遂げました。

さらに、Jリーグ屈指のクラブチーム鹿島アントラーズのホームタウンでもあることから、一躍脚光を浴び、いまやスポーツのまちとしても全国、全世界に知れ渡っています。2019年には第74回国民体育大会が開催され、2021年には東京2020オリンピックのサッカー競技が開催されました。

美しい自然と悠久の歴史的な伝統を持ちながら、近代的な工業都市、さらにスポーツ先進のまちとして、本市は着実に歩みを進めています。

出所：鹿嶋市HP



資料提供

茨城県 鹿嶋市

〒314-8655

茨城県鹿嶋市大字平井1187番地1

TEL : 0299-82-2911

鹿嶋市まち・ひと・しごと創生総合戦略

寄附対象 事業



1 子育て支援

- ・特別保育・保育サービス支援事業
- ・地域子育て支援センター運営
- ・中学校教育振興支援事業
- ・教職員指導対策
- ・文化財保護 等

家庭や職場、地域など、まちぐるみで子育てを応援する機運の醸成や仕組みづくりを目指します。学校教育においては、子どもたちが自ら考え、将来の夢や目標を描ける機会の充実を目指します。



2 多様な暮らし方支援

- ・総合戦略推進事業（オンライン関係人口創出等）
- ・地域情報発信事業 等

鹿嶋市に暮らす人々がコミュニティの内や外の様々な人と関わり、そこに生まれた暮らし方、働き方が鹿嶋の新たな活力になるよう、共創のまちづくりに取り組みます。



3 健康づくり支援

- ・社会体育振興事業
- ・特定健康診査等事業 等

スポーツに親しみながら健康を維持する環境づくりを目指します。高齢になっても、地域の中でお互いに助け合いながら豊かに生きられる社会を目指します。



4 産業創出

- ・総合戦略推進事業（新サッカースタジアムを核としたエリア構想）
- ・港湾振興事業
- ・地域省エネ事業
- ・広域観光対策事業
- ・農業振興事業 等

洋上風力発電事業を活用した産業分野の創出、鹿島アントラーズ等のスポーツ資源と他分野との連携を図ります。地域の環境・資源を生かした既存産業のチャレンジを応援します。



5 市街地整備

- ・幹線道路整備事業
- ・水道事業
- ・下水道事業
- ・公共交通対策事業 等

交通軸などのネットワークづくりを進め、魅力と利便性が最適化された基盤づくりを目指します。大規模化する自然災害のリスクに配慮した土地利用、都市基盤づくり等に取り組み、安全に住み続けられるまちづくりを進めます。



6 行政の効率化

- ・財政の健全化
- ・情報政策推進費 等

行政におけるICTの活用やDXを積極的に推進し、行財政運営の効率化やサービスの向上を図り、最適な行政運営を目指します。公共施設の集約化や長寿命化、適正な資産管理など、計画的に対応できるまちづくりを目指します。

ここに掲載している事業は一例です。この他にも様々な事業があります。

ず し し 逗子市

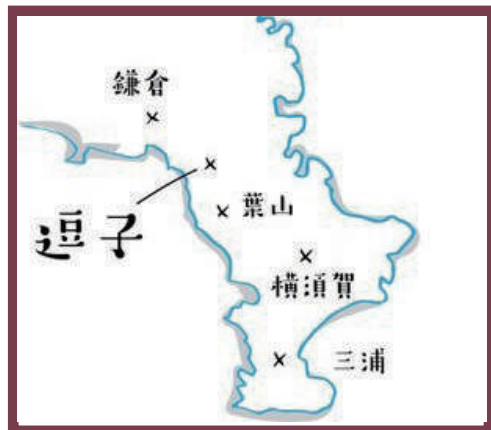


青い海とみどり豊かな平和都市 ~太陽が生まれたハーフマイルビーチ~

逗子市は逗子海岸を有しており、昭和30年代の初め、当時の若者が夢中になった「太陽族ブーム」の火付け役となった「太陽の季節」や「狂った果実」など逗子を舞台にした映画が数多く生み出されています。

石原慎太郎の芥川賞受賞作「太陽の季節」。その作品の記念碑が2005年秋に、作品の着想に関わり、緑も深い逗子海岸の東浜に建立されました。このような文化と映画の街の歴史を活かして撮影に関するさまざまなサービスを提供しています。

また名越切通といった武士が駆け抜けた古道や池子遺跡群といった伝統文化を保有し古都保存法の指定都市になっています。



出所: 逗子市HP、観光協会サイト

資料提供

神奈川県 逗子市

〒249-8686

神奈川県逗子市逗子5-2-16

TEL : 046-873-1111

逗子市にご寄附いただくと
こんなメリットが
あります!!

- 【10万円の寄附】 感謝状及び該当事業実施の中で適宜PR (逗子市ホームページ等)
- 【50万円の寄附】 広報誌へ企業名を掲載
- 【100万円の寄附】 市長と対談し、対談内容を逗子市ホームページへ掲載

再生可能エネルギー100%の 電気を主要施設で導入!



2030年までに、原則として市内の電力を使用するすべての市所有(管理)施設において再生可能エネルギー100%の電気を調達することを目標として、環境クリーンセンター、逗子市立小中学校7校等の施設で再生可能エネルギー100%の電気を導入します。

寄附目標額：30,000千円



<逗子市まち・ひと・しごと創生推進事業の主な取組み>
温室効果ガス削減事業の推進

中学校で食缶方式による 「温かい給食」を提供!



生徒の心身の健全な発達及び食に関する正しい理解と適切な判断力を養い、豊かな学校生活を送ることができるよう、アレルギー除去食にも対応した、食缶方式による「温かい給食」を提供する中学校給食を実施します。

寄附目標額：15,000千円



<逗子市まち・ひと・しごと創生推進事業の主な取組み>
学校給食の安定的な提供

保育士の確保で子育て環境の 充実、待機児童の解消へ!



十分な保育士を確保することで、受け入れ人数の増加による待機児童の解消や、一人ひとりに目が行き届くより充実した保育を実施できるようにするため、保育士の確保に苦慮する市内保育所に対して、人材確保のための補助金を交付します。

寄附目標額：1,200千円



<逗子市まち・ひと・しごと創生推進事業の主な取組み>
保育士の確保に向けた取り組みの推進

【放課後児童への対応の充実】



より安全かつ快適に保育を受けられる環境を整えるため、老朽化した沼間小学校区放課後児童クラブの施設を新築します。

寄附目標額：10,000千円

【学校給食の安定的な提供】



小学校給食の調理等を民間委託により実施し、自校方式で加工品の使用を極力避けた、手作りの給食を提供します。

寄附目標額：20,000千円

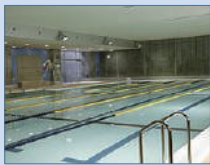
【公園の整備】



子育てしたいまちづくりを推進するため、子育て世代からの要望の多い老朽化した公園遊具の改修を行います。

寄附目標額：5,000千円

【学校施設の整備・充実】



プールの維持費を抑え、天候に左右されずに水泳学習を実施するため、全ての市立小学校の水泳学習を市民交流センターの屋内温水プールで実施します。

寄附目標額：10,000千円

【テレワーク、クラウドソーシング等の 推進に関する取組み】



市民の利便性の向上を図るため、行政手続きのオンライン化、キャッシュレス決済等を導入します。

寄附目標額：1,900千円

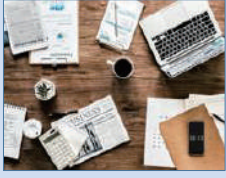
【空き家解消事業の推進】



空き家所有者支援のため、専門家による相談会の実施や、権利関係の整理や解体などに使える補助金を交付します。

寄附目標額：2,100千円

【未来技術の活用に向けた取組の推進】



スマートシティ実現のため、外部人材を活用し、デジタル化推進に関する諸課題に対し、専門的な助言や指導を受けます。

寄附目標額：900千円

【都市機能を整えるインフラの整備】



インフラへの被害や災害を未然に防ぐため、市が所有する山林(緑地)の管理伐採、法面保護工事を実施します。

寄附目標額：30,000千円

【都市機能を整えるインフラの整備】



災害発生リスクを軽減のため、民有地の防災工事を土地所有者に行っていただき、防災工事へ補助を行います。

寄附目標額：11,000千円

【都市機能を整えるインフラの整備】



安全安心な道づくりを進めるため、道路が狭く歩道がない道路に新たな技術により歩道の整備を実施します。

寄附目標額：40,000千円

【都市機能を整えるインフラの整備】



狭あい道路の拡幅を推進するため、事業者等が自費で後退部分の分筆、寄附、舗装整備等を行った場合に補助を行います。

寄附目標額：3,400千円

【都市計画策定事業の推進】



生活利便性の維持・向上や地域経済活性化を図るため、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画を策定します。

寄附目標額：9,000千円

【健康づくり推進事業の推進】



運動や栄養の普及促進、気軽に健康情報を入手できる仕組みづくりや、ボランティア育成などに取り組む事業計画の策定に向けた、調査を行います。

寄附目標額：2,100千円

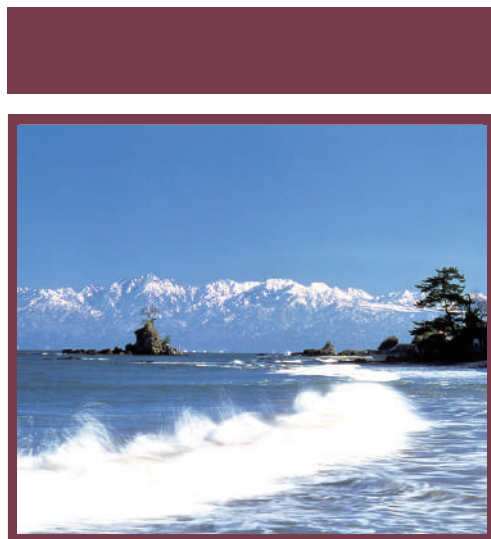
【温室効果ガス削減事業の推進】



「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」に向け、省エネルギー設備や電気自動車用充電設備などの設置を促進するための補助金の交付、市施設への電気自動車充電施設の設置、電気自動車及びシェアリングシステムの導入などを行います。

寄附目標額：10,000千円

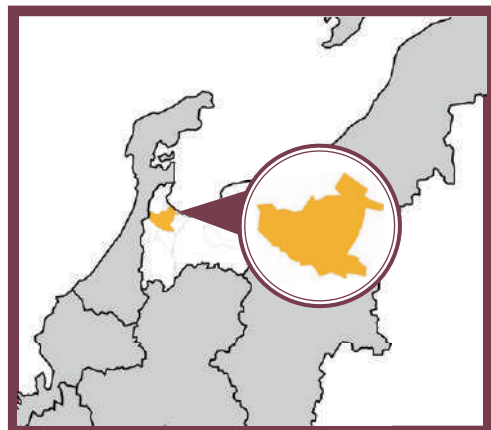
たかおかし 高岡市



元気なふるさと高岡

高岡市は、本州のほぼ中央で日本海に面する富山県の北西部に位置し、深緑と清らかな水に包まれたとても自然豊かな地域です。

400年余りの歴史を持つ高岡には、工芸技術や祭礼、歴史的建造物が数多く継承されており、山町筋や金屋町、高岡大仏をはじめ、瑞龍寺、勝興寺や雨晴海岸、吉久の町並みなどの観光資源が点在しています。



出所：高岡市HP、観光ポータルサイト

資料提供
富山県 高岡市

〒933-8601
富山県高岡市広小路7-50

TEL : 0766-20-1226

01 高岡スポーツコアのリフレッシュプロジェクト

現在、サッカーやラグビーで使用する芝生広場は天然芝であり、また夜間照明がなく、使用日、使用時間が限られていることから、市民の皆様の使用ニーズに応えられていません。

このため、芝生広場の改修（人工芝化・夜間照明整備）を実施し、市民の皆様の使用ニーズに応えるとともに、健康増進、高岡スポーツコアの利用・来場者数の増加、選手のスポーツ技能向上等を図ります。

関連する総合計画のまちの姿：いつでも気軽にスポーツを楽しんでいる

関連するSDG sのゴール



銘板
OK
プロジェクト

注:長期計画のため、銘板の設置時期は未定ですが、納税企業様の名前を刻みます。

02 高岡おとぎの森公園の魅力向上プロジェクト

開園から四半世紀が経過し、水と緑を感じられる公園として、遊具で遊ぶ子どもや花を受でるお年寄り、芝生で遊ぶ親子連れなど多くの方に愛される公園となっている一方、利用者ニーズや施設の老朽化への対応が課題となっています。

このため、将来にわたって、子育て世代をはじめとする市民・来園者に愛され、親しまれる公園であり続けられるよう、施設の更新等やソフトの充実を実施し、さらなる魅力向上を図ります。

関連する総合計画のまちの姿：安全で快適な生活を送っている

関連するSDG sのゴール



銘板
OK
プロジェクト

注:長期計画のため、銘板の設置時期は未定ですが、納税企業様の名前を刻みます。

出所:高岡市HP

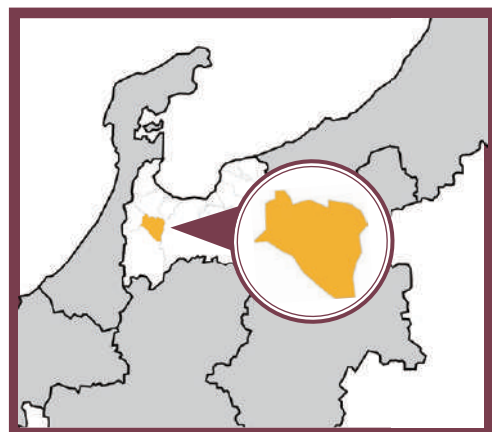
となみし
砺波市



もっと元気 ほんと安心 ずっと幸せ
“やっぱり砺波”

砺波市は、富山県西部にある市。

田園地帯に農家が点在する散居村の美しい風景や、毎年ゴールデンウィークに開催されているとなみ チューリップフェアで有名です。



出所：砺波市HP

資料提供
富山県 砺波市

〒939-1398
富山県砺波市栄町7番3号

TEL : 0763-33-1111

10WAVE プロジェクト

※「10WAVE」とは、「10波」つまり「となみ」を表しています。



つなぐ 子育て応援プロジェクト

安心して子供を産み育てることができるよう、母子保健や子育て家庭へのサポート体制など、妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援の充実と、質の高い保育・幼児教育の提供を推進します。

主な事業

- 子育て世代包括支援センター事業
- 児童発達支援事業
- 不妊治療、不育症治療費助成金交付事業
- 保育施設整備事業 等



ひら 拓く 質の高い学びプロジェクト

未来を担う全ての子供たちが、互いに思いやりの心を持ちながら、のびのびとたくましく育つ教育環境を整備し、「知」「徳」「体」のバランスのとれた質の高い教育を目指します。また、市民の誰もが、地域の歴史や文化芸術にふれあい学ぶことにより、地域を愛し豊かな心を育む生涯学習の充実を図ります。

主な事業

- G I G Aスクール構想推進事業
- 市立学校のあり方検討事業
- ふるさと学習推進事業
- 公民館活動振興事業 等



支える 健康づくりプロジェクト

住み慣れた地域で、生涯にわたり心身ともに健康で自分らしく暮らし続けることができるよう、地域との連携・協働による乳幼児から高齢者までのライフステージにあった総合的な健康づくりや予防対策の充実を図るとともに、医療・保健・介護・福祉など多職種連携を進め、地域包括ケアシステムを推進します。

主な事業

- いきいき百歳体操普及事業
- 新型コロナワクチン予防接種事業
- がん検診、肝炎ウイルス検診、風疹予防接種事業
- シニア元気あっぷポイント事業 等



選ばれる となみ(1073)暮らし応援プロジェクト

全国的な人口減少社会の中、県・市外に居住する若い世帯や子育て世帯を呼び込み「住みよいまち砺波」を実感し、選び、住み続けてもらうため、移住・定住対策の充実・強化と、世代間で支え合う機能が期待される「三世帯同居・近居」の支援を拡充し、将来の人口減少の抑制を図ります。

主な事業

- となみ(1073)暮らし応援プロジェクト(住宅取得支援事業、家賃支援事業、結婚新生活支援事業、出産祝い事業)
- 三世帯同居・近居支援事業
- お試し移住体験事業 等
- 定住促進空き家利活用支援事業



魅せる 情報発信プロジェクト

市民が住みよさを実感し、より多くの人や企業、団体などから「選ばれるまち」となるため、人と人との結びつきを大切に、各種広報媒体やSNSを活用した行政情報の速やかな発信と、地域の魅力を積極的に発信します。また、Society 5.0時代の到来に向け、「新しい生活様式」への対応も視野にデジタル化を手段として変革を推進(DX:デジタルトランスフォーメーション)し、行政の効率化と市民サービスの向上を図ります。

主な事業

- シティプロモーション事業
- マイナンバーカード普及促進・活用事業
- デジタルエキスパート育成事業
- ふるさと寄附推進事業
- クラウドシステム調査・研究事業 等

資料提供:砺波市

砺波市の将来像「もっと元気 ほっと安心 ずっと幸せ“やっぱり砺波”」の実現に向け、基本計画に掲げる施策を推進していく上で、今後、5か年で特に重点的かつ優先的に実施すべき施策を10 WAVE（テンウェーブ）プロジェクトとして10のプロジェクトを設定し、それに波及する効果も期待し、事業の着実な進捗に努めます。

WAVE 6 備える 地域防災力プロジェクト

地域の防災基盤の整備や自主防災組織などの地域防災力の強化を図り、地域防災体制を充実します。また、国土強靱化地域計画、地域防災計画等に基づき減災対策の充実を図るとともに、災害時に防災拠点となる市役所本庁舎の整備に向けた、基本構想等の策定を進め、災害に強いまちづくりに取り組みます。

- 主な事業
- 地域防災体制充実事業（消防団・自主防災組織・防災士連絡協議会の強化）
 - 流域治水プロジェクト ○浸水対策事業
 - 本庁舎整備基本構想等策定事業 等

WAVE 7 活かす 生活基盤等マネジメントプロジェクト

長寿命化計画や国土強靱化計画等に基づき、公共施設や道路・橋梁、公園、市営住宅等の生活基盤・都市基盤について、予防保全的な維持管理も含め、適正にマネジメントを行います。また、安全で安心な水道水の安定的な供給や下水道による適切な汚水処理による環境保全を図るため、中長期的な視点により作成した経営戦略に基づき、持続可能な経営を行い、上下水道施設の整備・更新に取り組みます。

- 主な事業
- 公共施設再編事業 ○道路橋梁維持修繕事業 ○庄川水記念公園再整備事業
 - 砺波チューリップ公園再整備事業 ○土地区画整理事業
 - 基幹配水管耐震化更新事業 ○特定環境保全公共下水道事業 等

WAVE 8 結ぶ 地域公共交通プロジェクト

子供や高齢者等の移動に不便を抱える方にとって必要不可欠な市営バスやデマンドタクシー、民間バス、JR城端線など、公共交通の利便性の向上を図るとともに、持続可能な公共交通体系の充実を目指します。また、観光客の利便性を高め魅力的なまちとなるよう、二次交通の充実に取り組みます。

- 主な事業
- デマンド型交通のエリア拡大事業 ○LRT化等新しい交通体系調査・研究事業
 - 城端・氷見線活性化事業（交通ICカード導入促進・増便運行）
 - 持続可能な市営バス等運行事業（ダイヤ・路線の最適化） 等

WAVE 9 稼ぐ 産業振興プロジェクト

全国一の出荷量を誇るチューリップ球根やたまねぎなどの地域特産物の更なるブランド化の推進と販路拡大を図るとともに、農業の6次産業化や農商工の連携により、収益性の高い稼ぐ農業の実現に取り組みます。また、優れた立地条件を生かして企業誘致を推進するとともに、誰もが個々の能力に応じて就労し安定して稼ぐことができるよう、企業立地の推進や雇用創出に向けて取り組みます。

- 主な事業
- チューリップ球根等販路拡大事業 ○チューリップ球根生産支援事業
 - 園芸作物等特産振興事業 ○地域資源活用 ○農商工連携推進支援事業
 - となみブランド後継者育成支援事業 ○工業団地造成事業 等

WAVE 10 受け継ぐ 循環型社会プロジェクト

自然と人間が共生するまちづくりのため、美しい散居景観を特徴づける屋敷林や伝統家屋などを守り、次世代へ引き継ぐとともに、国の「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた地球温暖化防止活動や資源の有効活用、食品ロス削減運動を推進し、持続可能な循環型社会の構築を図ります。

- 主な事業
- 落葉等専用ごみ袋事業 ○剪定枝戸別回収事業 ○砺波市環境基本計画更新事業
 - 散居景観保全事業 ○散居景観モデル事業 ○花いっぱいパートナー制度 等

資料提供:砺波市

まずは、となみの暮らしを体感することもできます

便利な市街地
 小矢野駅 徒歩15分
 砺波駅 徒歩10分
 三谷駅 徒歩10分

佐々木邸
 砺波市定住体験施設「佐々木邸」でお試し移住体験
 料金は毎月1万円1,000円(税込)1,000円以内
 希望シフトあり(1泊2日/600円)※2泊3日OK
 設備:冷蔵庫、洗濯機、エアコン、バス、トイレ、ユニットバス(エアコンは取りません)

市営住宅でお試し移住体験
 延長2年間!
 家賃:月額12,600円~(住居1台)
 入居条件:市内に住所を有し、砺波市に住所を有しているか、砺波市の住民票を有しているか
 入居期間:1か月単位(延長2年間)

WEB: www.tonami-life.net
 E-mail: 1073de.kurasou@tonami-life.net
 TEL: 0763-33-1172

「ようこそ「となみ」 やっぱり「となみ」 となみ暮らし応援プロジェクト

1073プロジェクト

1073万円

結婚 30万円 + 家賃 36万円 + 住宅取得 1073万円 + 引越 5万円

最大178.3万円を助成!!

申請開始日 2021年4月1日より

皆さまのとなみでの暮らしを応援

住宅取得支援

対象者: 転入世帯 又は 子育て世帯

条件: ●令和3年1月1日以後、建設工事完了確認又は完成済すること
●転入から3年以内で、かつ、転入日前の1年間に市内に住所を有していないこと

支援内容: 新築 又は 中古の住宅(マンション含む)の取得費用を助成
新築 107.3万円 (借入額) 1/10
中古 50万円

三世同居・近居支援

対象者: 親・子・孫等の三世代以上が同居 又は 近居の世帯

条件: ●住宅支援事業: 新築・増改築工事(リフォーム含む)の費用を助成
新築 107.3万円 増改築 20万円 工事費等の1/10
新築 50万円 増改築 10万円 工事費等の1/20
 ●引越支援事業: 引越し経費を助成
5万円.....経費の1/2(同居)、1/4(近居)

家賃支援

対象者: 転入世帯 又は 子育て世帯

条件: ●令和3年1月1日以後、民間賃貸住宅の賃貸契約すること
●転入日前の1年間に市内に住所を有していないこと

支援内容: 民間賃貸住宅の家賃を助成
月額1万円 × 3年間 (合計 36万円)

出産祝い

対象者: 令和3年4月以降に生まれた子がいる世帯

条件: ●令和3年4月1日以後に出生した子と同居する、市内に住所を有する世帯

支援内容: 砺波オリジナル「スタイ」(おえかけ)を贈呈

結婚新生活支援

対象者: 市内在住 又は 結婚を機に転入する世帯

条件: ●令和3年1月1日以後に婚姻届を提出し受理されること
●夫婦とも39歳以下、かつ、夫婦の世帯所得40万円未満

支援内容: 結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用を助成(住宅取得費用 又は 住宅賃借費用、引越費用)
30万円

定住促進 空き家利活用支援

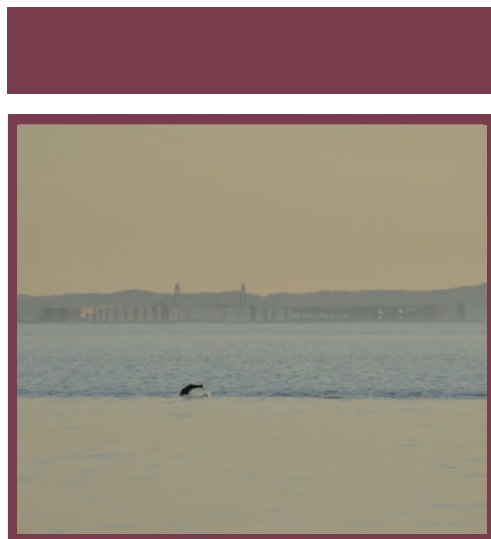
対象者: 市空き家情報バンクに登録の空き家を利活用する方

条件: ●市空き家情報バンクに登録の空き家を借入又は賃貸すること
●賃貸料は、市外の方が賃借すること

支援内容: 空き家の改修等経費 又は 家賃を助成
 改修 **50万円**.....経費の1/2
 改修 三世帯同居 **200万円/100万円**.....経費の3/4
 家賃 **月額1万円 × 3年間 (合計 36万円)**

資料提供: 砺波市

う お づ し 魚 津 市



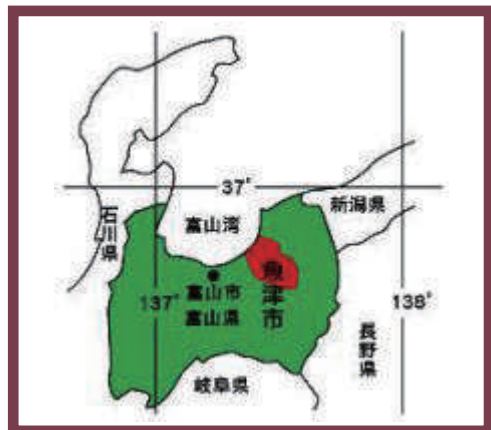
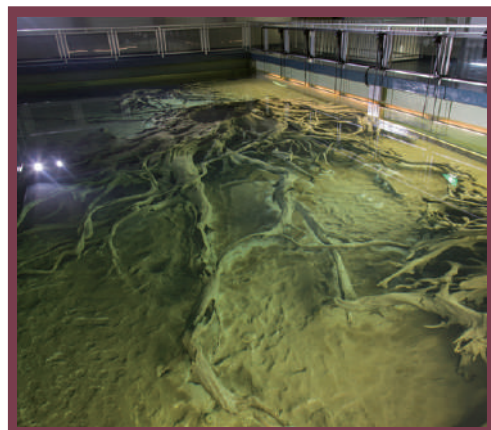
蟹気楼の見える街

富山県の東部に位置し、富山市から東へ25kmの距離にあり、総面積は200.61kmです。北東は布施川を境に、黒部市と、南西は早月川を隔てて滑川市・上市町と接しています。北西には富山湾が広がり、「蟹気楼・埋没林・ホタルイカ」が本市の三大奇観としてよく知られています。

南東部は最大標高2,415mに達する山岳地帯で、北アルプスに連なっています。これらの山々を源として、片貝川、布施川、早月川や角川などの河川が、市内を潤しながら富山湾に注いでいます。市域の約70%が標高200m以上の急勾配な山地で占められ、台地から平坦地、海岸へと穏やかな斜面を形成しています。

海岸線は比較的平坦で、その延長は約8kmですが、海中では海底が急斜面となり深層まで落ち込んでいます。そのため、魚津の港は昔から良港として船の出入りが多く、海底の湧水に育まれ魚の種類も量も豊富で魚津の名のごとく県下屈指の漁場として広く知られています。

出所：魚津市HP



資料提供

富山県 魚津市

〒937-8555

富山県魚津市釈迦堂1丁目10番1号

TEL : 0765 - 23 - 1067

mail:planners@city.uozu.lg.jp

【自然と人と食・文化、多様な魅力を融合した『地域で稼ぐ』新観光ビジョン推進事業】

目標金額300万円



魚津市では、交流人口、関係人口の拡大や地域の経済活性化を図ることを目的として、令和8年度を目標年度とした5年間にわたる観光振興の指針である

「第3次魚津市観光振興計画」を策定しました。

観光戦略の柱となるKGI（重要目標達成指標）を「観光消費額89億円」と設定し、これを達成するための2つの最重要施策として①魚津市版地域DMO構築に向けた取組と②旅行者に「感動」を与える魅力的な商品・サービスづくりを推進し、繰り返し訪れてもらえる“観光地として選ばれる”地域づくりを目指します。



蜃気楼



たてもん祭り



東山山筒分水槽

【経田漁港再整備事業】

～漁業と海洋レクリエーションの融合による地域活性化～

目標金額300万円



魚津市では、水産業が重要な基幹産業のひとつであり、持続可能な漁業の推進に取り組むと同時に、漁業と海洋レクリエーションの融合による地域活性化を図ることが求められております。そこで、漁業や港の活性化を目的に、令和30年度を目標年度とした「魚津市3港将来ビジョン・周辺エリア活性化計画」を策定しました。

当市の3港のうち最も東に位置する経田漁港は、マリーナ施設を有することから、県内外より多くの方が訪れます。しかしながら、プレジャーボート用浮棧橋や上下架施設などは整備から20年以上が経過し、著しく老朽化しています。そのため、施設の更新や防波堤の新設を行うことで、施設の安全性・機能性を向上し、漁港から始まる地域活性化を目指しております。



経田漁港の浮棧橋



大型漁船用上下架施設

【魚津モデルスマートシティ構築推進事業】

～IoTプラットフォームを活用したデータ利活用の推進～

目標金額100万円



魚津市では、新たな時代にふさわしい多様なパートナーシップを生かし、先進的な技術を積極的に取り入れた持続的な成長を伴う魚津モデルスマートシティの実現を市の最上位の計画に盛り込みました。

市の課題に対して、積極的なデータ利活用を推進し、新たなサービスを生み出すことで、市民生活の利便性向上や市内経済の活性化に取り組んでいきます。



【総合公園賑わい創出事業】

～イベント開催による賑わい創出と子どもの遊び場などの環境整備の促進～

目標金額600万円



魚津市の総合公園（愛称：みらパーク）では、本市を代表する観光施設である水族館やミラージュランド（遊園地）が立地しているが、施設の老朽化が進行しており、計画的に老朽化対策を行うとともに、当公園のさらなる賑わい創出に向けて取組みを推進しております。

令和元年11月から官民連携の取組みにより、イベントを定期開催し、利用者増を目指しております。また、本市の人口減少対策の一環として、新たな子どもの遊び場などを整備することで、定住の促進と安心して子どもを産み育てやすい環境の整備を促進します。

【イベント開催】



パークヨガ



音楽会



はじめての外遊び

【環境整備】



ふわふわドーム

【問い合わせ先】

魚津市企画部企画政策課企画係

〒937-8555 富山県魚津市釈迦堂1丁目10番1号

TEL：0765-23-1067

mail：planners@city.uozu.lg.jp

資料提供：魚津市

かみいちまち 上市町



つながる にぎわう ささえあう すべては私とミライのために みんなが主役のまち 上市

上市町は劔岳の麓に位置し、最もその迫力を感じることができる地域といわれており、数多くの絶景スポットやレジャーの多いまちです。

観光では、地域柄を活かし様々なトレッキングコースを有し歴史と自然の偉大さを感じることができます。冬にはかんじきやスノーシューを用いた雪山のトレッキングも体験できます。

また、豊かな自然を生かした森林セラピーを行っており、森林セラピーでは、植物が放出する人間に対してストレスを和らげる効果のある、フィトンチッドと呼ばれる芳香物質を存分に取り込むことでリラックス効果が得られます。

他にも、温泉他体験大岩山日石寺で大岩体験と呼ばれている修行体験、名水体験といった様々な歴史と自然を有するまちです。

出所：上市町HP、観光サイト



資料提供

富山県 上市町

〒930-0393

富山県中新川郡上市町法音寺
1番地

TEL : 076-472-1111

FAX : 076-472-1115

01 “つながる”子育て・教育事業

【具体的な事業】

1. 婚活イベントの開催
2. 若年世帯の住宅取得支援
3. 民間保育所施設整備の支援



02 “ささえあう”安全・安心な暮らし事業

【具体的な事業】

1. 健康づくりの推進
2. 感染症の予防
3. かみいち総合病院への医療器械購入支援
4. 上市高校生への町内事業所説明会、職場体験の実施



03 “にぎわう”産業・基盤事業

【具体的な事業】

1. デジタルワーク人材育成
2. 上市ブランド商品の開発、販路拡大
3. 農業の新規担い手育成、起業支援
4. サテライトオフィスの誘致
5. 空き家の利活用推進
6. 移住定住の支援



なめりかわし 滑川市



ときめき かがやき ひかりの街 なめりかわ

滑川市はかつて北陸街道の宿場町として栄えており、近年では大型企業の立地が相次ぐなど、工業都市として発展しているまちです。

また、滑川の沖合いは特別天然記念物に指定されるほど、世界的にも有名なホタルイカの生息地でもあります。その為、ホタルイカをテーマにその生態や自然環境などを教育的かつ観光的に取り上げた世界でただひとつの「ほたるいかミュージアム」を有しております。ここでは、ほたるいかの発光ショーが見られる「ライブシアター」やほたるいかを食することができるレストランなどがあります。

他にも、情緒豊かな夏の風物詩として、夏の海の勇壮な民俗行事「ねぶた流し」、堤灯と松明を持って踊る軽快なリズムの「新川古代神」といった伝統を有するまちです。

出所：滑川市HP、観光サイト



01 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

子ども未来サポートセンターの運営や、第2子以降の保育料等・高校生までの医療費の負担を軽減する事業、結婚を希望する市民のサポート、男性の家事・育児への意識の向上を図る事業等



02 安心な暮らしを守るとともに、新たなひとの流れが生まれる魅力的なまちをつくる事業

スポーツの習慣化による健康増進やスポーツ合宿の推進による地域経済の活性化を図る事業、高齢者が住み慣れた地域において自分らしい生活ができる環境の整備、地域における防災力・消防力の向上を図る事業、各交通事業者等と連携した持続可能な地域公共交通網の形成、Uターンのきっかけづくりとなる取組み、地域資源を活かしたまちづくり事業等



03 新しいしごとが生まれ、安心して働けるまちをつくる事業

高齢者の多様な就業機会の確保や、障がい者の一般就労への移行や就労後の定着支援等、農業経営の安定化と農地の維持向上を図る事業、漁業所得の向上を図る事業、新たな創業の取組みの支援、新たな工業用地の造成やサテライトオフィスの誘致に向けた事業等



04 未来技術を活用し地域課題を解決する事業

データヘルスの推進による高齢者支援の充実や、ICTを利用した災害や感染症等に関する迅速な情報発信、キャッシュレス化の推進等による住民サービスの向上を図る事業、スマート農業による農業経営環境の安定化を図る事業等



の と ち ょ う 能 登 町



奥能登にひと・くらしが輝く ふれあいのまち

能登市には、豊かな自然と穏やかな海。土地の神に感謝し、祈りを捧げる信仰心。それらを守るべく脈々と受け継がれた伝統文化といった、現代人の心から失われた「日本の原風景」が人々の生活に深く息づいているまちです。

「能登の里山里海」として世界農業遺産に認定され、世界無形遺産にも登録される農耕儀礼「あえのこと」や、大漁旗を掲げた漁船に榊と御神酒を供えて豊漁と安全を祈願する「起舟」など、農山漁村の文化が息づく能登町には、里山里海の暮らしと深く結びいた祭文化があります。

能登の文化風習を語る上で欠かせない、祭文化は日本遺産として文化庁が認定するキリコ祭といい、宇出津地区で開催される奇祭「あばれ祭り」を皮切りに、鶴川の「にわか祭」や「松波人形キリコ祭り」、「柳田大祭」、「小木袖キリコ」など、その土地の特色を表すお祭りがあります。

名産品としては、ブリやアジ、サバなどの新鮮な魚介や、時には鯨が水揚げされ、「能登の里山里海」に育まれたキノコや山菜などの能登の新鮮な野菜も食べることができます。

出所：能登町HP、観光サイト



資料提供

石川県 能登町

〒927-0492

石川県鳳珠郡能登町字宇出津
ト字50番地 1

TEL : 0768-62-1000

FAX : 0768-62-4506

令和5年度重点事業 能登高校魅力化プロジェクト



能登町では、2016年から「能登高校魅力化プロジェクト」を開始しています。町内唯一の能登高等学校の魅力を増やすことが、持続的なまちづくりに繋がると考えたからです。高等学校は、人材育成の場、地域活動の場、経済活動の場として町には欠かせない場所です。高等学校を魅力的なものとする中で、生徒が通いたい、保護者が通わせたいと思える高等学校となることを目指します。皆様からの寄附は、当プロジェクトのうち、「能登高校を応援する会」への補助金として活用させていただきます。ぜひ皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。能登高校魅力化プロジェクトの詳細については、右のQRコードからご確認ください。



能登高校
魅力化プロジェクト

令和5年度重点事業 関係人口創出事業



能登町では、第2期能登町創生総合戦略の実現に向けて、「若者が集い、能登の暮らしを受け継ぐまち」を目指す姿とし、関係人口創出事業と、特にサテライトオフィス誘致事業に取り組んでおります。これは、テレワークやワーケーションなどの新しい働き方の推進、能登の暮らしを五感で感じる体験、2拠点居住による新しい暮らし方、複業人材を活用した課題解決などの事業などにより、関係人口の創出及び、サテライトオフィスの誘致に取り組んでおります。皆様からのあたたかいご支援賜りますようお願い申し上げます。



のとがはじまる
ワーケーション

令和5年度重点事業 移住定住促進事業



能登町では、人口減少対策の一環として平成27年度に設立された「能登町定住促進協議会」や活動交流拠点「ノトクロスポート」を中心に移住定住促進事業を行っております。能登町定住促進協議会は、移住情報の発信や、移住体験の受入、住まいや仕事サポート、移住後の定住に向けたフォローアップなどを行っており、各集落活動の維持活性化につながる人材誘致を行うことで地域活性化につなげたいと思っております。皆様からのご寄附は、「能登町定住促進協議会」への補助金として活用させていただきますので、ぜひ皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



のとでいきる
能登町定住促進協議会



活動交流拠点
ノトクロスポート

令和5年度重点事業 子育て環境の充実

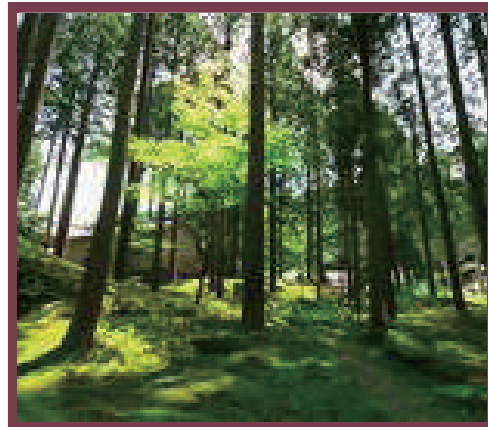


能登町では、子どもたちのすこやかな育ちを育むとともに、安心して子供を産み育てられる環境づくりや、共働き世代でも子育てのしやすいまちづくりを目指しています。そこで、共働き世帯等の小学生のために放課後や夏休みに過ごす遊びと生活の場を提供するため、町内の全小学校区に3か所の放課後児童クラブを設置し、外2か所の民間放課後児童クラブの運営を支援しています。皆様からのご寄附は、少子化が進み利用料収入が減少している放課後児童クラブの運営費として活用させていただきます。皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



能登町
放課後児童クラブ

こまつし 小松市



ひと・まち・みどりが輝くこまつ ~小松の人と自然が大好きです~

小松市は、「歌舞伎のまちこまつ」として、江戸時代から脈々と受け継がれてきた伝統芸能「曳山子供歌舞伎」。そして、歌舞伎「勸進帳」の舞台となった「安宅の関」。これらの歴史と文化を今に伝えているまちです。

また、小松市は古くからものづくりのまちとして発展してきました。その高い技術力を継承し科学技術国をリードする人材の育成と、産業の集積を目的に「サイエンスヒルズこまつ」が整備されました。小松駅東エリアは、次世代を担う子供達がものづくりの礎となる理科・科学を学び、学生や研究者が集う「科学とひとづくり」の一大交流拠点となっているまちでもあります。

地元グルメとしては、細めで歯ごたえの柔らかいコシのある麺と、ウルメやムロアジ、サバ節と昆布のあわせだしに薄口の醤油で淡く作るツユの口当たりの良さが特徴の「小松うどん」があり、特許庁の地域団体商標にも登録されています。

出所：小松市HP、観光サイトト



1

はつらつ - Active -

日本一の学びのチカラで、まちの活力と未来を創生

- 若者転出入(15~29歳) 2015~19年平均 転入超過+38人 ▶▶▶ 2020~24年平均 転入超過+100人
- 若者就業率(20~34歳) 2015年 96.0% ▶▶▶ 2025年 98% (学生等の非労働力人口を除いた割合)



未来づくりはひとづくりから

- 幼少期からの一貫教育を際立たせ、大きな成長力に
 - ① 特色ある学びのさらなる充実と、世代間での共有(教育のシャワー効果)
 - ・こども園を拡大・充実し、保育と教育を両立
 - ・カブッキーランドをはじめ、幼児期の知育や食育を応援
 - ・学校での理科科学・プログラミング・国際教育、仕事体験、GIGAスクール化を推進
 - ・サイエンスヒルズでは、宇宙やSDGsを通じた未来教育も展開
 - ・スポーツ・音楽・芸術、伝統文化、自然体験を通じ、豊かな人間力を育む
 - ・市民大学等でのリカレント充実をはじめ、地域全体での産業人育成を推進
 - ・外国人住民の日本語教育充実と子どもの初期指導センターを開設
 - ② ひとづくりの機能強化とまち全体への展開
 - ・小松駅周辺を「学びのゾーン」に。多様なひとづくり産業を集積
 - ・地域特性や歴史を活かした学びの拠点づくりを推進
- 教育の仕組みをグレードアップ
 - ③ 教育目標「学びの道しるべ」をリニューアルして展開
 - ④ 小中一貫の義務教育学校の開校と魅力充実
 - ⑤ 市立高校や公立小松大学をNEXTステージへ改革・進化
(高大連携クラスで高校での専門カリキュラムやキャリア教育を推進、多様な機関との連携強化、留学・インターンシップさらなる教育高度化など)



オリパラを、みんなの心を育むレガシーに

- 東京オリパラとホストタウンを契機としたひと・まちづくり
 - ⑥ 国際化や多様性・インクルーシブへの理解促進やボランティア文化の普及
 - ⑦ 共生社会ホストタウンをリードする、人びとの多様な活動を推進
(ゆるスポーツや音楽・芸術、学びなどの活動支援や施設の充実など)
 - ⑧ 国内外で躍動するアスリート・アーティスト・サイエンティスト等を育成
(指導者育成、専門トレーニングの充実、褒賞制度など)
 - ⑨ トップレベルの大会に対応できる施設機能の充実と開催誘致

やさしさ、グローバルetc.



2

おもしろい - Revolution -

アクセスとテクノロジーを活かし、北陸一の国際都市を創生

交流人口	2018年度 396万人	▶▶▶	2024年度 700万人
外国人宿泊者数	2018年 25,899人	▶▶▶	2024年 50,000人



未来の小松駅を創造しよう



小松空港はもっと世界に

- **全国屈指の高速交通ネットワーク**をさらに向上
 - ① **2023年春、北陸新幹線小松駅開業と利用促進**（南加賀のターミナルへ）
（駅舎や駅ナカ・駅前広場等の整備、開業プロモーション、
通勤・通学を含む北陸をはじめ広域での開業後の利用拡大、並行在来線の利便度向上 など）
 - ② 小松空港の国際化と機能拡充（旅客便・貨物便や広域利用の拡大、**中期ビジョンづくり** など）
 - ③ 小松にしかできない**レール(新幹線)&フライト(国際空港)**の魅力アップ
 - ④ ビジネス・観光等に資する広域道路網と北陸新幹線大阪全線整備を促進
- **アクセスや新技術を活かした多くを惹きつける都市づくり**
 - ⑤ **空港周辺・駅周辺の都市機能をレベルアップ**し、際立ったエリアに
（**New臨空ゾーン**に向けた土地区画整理、小松駅周辺への多様なひとづくり産業の集積、立地促進制度の充実、
両拠点を結ぶ自動運転ビークルの導入 など）
 - ⑥ **Society5.0の未来技術を積極活用し、デジタルアクセス力も向上**
（5Gなどの環境整備や、遠隔技術を始めた新技術の多様な分野
（産業や教育、健康・医療、防災・減災、地域交通など）での利用・普及を促進）
 - ⑦ 企業本社機能や教育研究機能、政府機関等の受け入れを促進

地域資源**7**大ブランドを磨き上げ、活かす

- **ビジネス・教育・観光等でのグローバル交流と小松ファン**を拡大
 - ⑧ 「歌舞伎」、「科学とひとづくり」、「環境王国」、「乗りもの」、「珠玉と石の文化」、**プラス「水郷のまち」、「加賀国府ロマン」**
のまちづくり戦略（各エリアの魅力と滞在環境向上、物産や旅行商品の企画開発・販促、新幹線駅舎など拠点施設での**小松の伝統美**を発信 など）
 - ⑨ 特長を活かした国内外のMICEや大会等の誘致と開催支援
（北陸3県での日本博、加賀立国1200年祭、国民文化祭、(仮称)スマート未来博 など）



3

たくましい - Innovation -

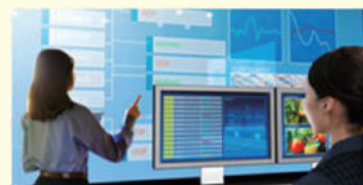
たゆまぬ改革で、多様な人びとのしごととまちの成長を創生

- ものづくり産業力（製造品出荷額等） 2017年 6,151億円 ▶▶▶ 2024年 7,000億円
- 将来負担軽減（市債残高） 2018年度 1,219億円 ▶▶▶ 2024年度 1,000億円



あらゆる産業を未来型に進化

- 事業の持続と継続、そして**全産業のイノベーションを加速**
 - ① まずは**生業や雇用を守るための経済対策**を国・県とも協調し緊急実行（金融支援の拡充、賃料や事業再開等への給付助成、緊急雇用創出 など）
 - ② そして、**新しい社会・消費スタイルに対応したビジネスへの転換を促進**
 - ③ ものづくりはひとつづくりから。理科教育の充実や多様なひとつづくり産業の集積、**シニア等の活躍や人材の育成・指導を地域全体で進める仕組みづくり**
 - ④ グローバル企業の技術力・危機管理・環境対応等を、農林業や中小事業者を含むあらゆる産業で展開し、生産性や競争力、管理力、衛生環境を向上
 - ⑤ 共働き時代での**仕事の改革を積極促進**（リモートを始め**新技術の活用**や、**複業を含む多様な働き方の追求**、誰もが働きやすいやさしい職場づくりなど）
 - ⑥ **女性やシニア、若者等の活躍を応援**。多様な視点やセンス、技能の発揮で新たな価値創造を（**起業支援やフォローアップ**、活動拠点づくりなど）
 - ⑦ 学生等の就労機会を拡大（地元就労・起業支援、インターンシップ など）
- **バランスの取れたたくましい産業都市づくり**
 - ⑧ アクセス力を活かした新産業団地への企業立地を促進
 - ⑨ **農林業の高度化・6次産業化**や、新たな製品の開発と生産拡大、未利用品活用を高め、ブランド価値向上と**国内外への販路を拡大**
 - ⑩ 乗りものに代表されるものづくり技術や伝統産業、食文化など**地域の強みを活かした魅せる産業観光**を推進



市民の安心・信頼のために改革にまい進

- **危機意識と対応力を一層強化**
 - ⑪ ロボットや超高速通信など新技術を駆使して、消防・救急等の機能をさらに強化
 - ⑫ **防災・減災、感染症対策**など、強靱なまちづくり（河川改修など水防力向上、ハザードマップ改訂、避難所の機能強化、公衆衛生、備蓄や医療体制の充実 など）
- **行財政改革を引き続き徹底して実行**
 - ⑬ **新時代にふさわしい自治体に進化**（アウトソーシングや多様な連携、AIやIoTなど新技術の積極導入、公共施設マネジメントの推進、広域行政改革 など）
 - ⑭ 機動的・身近な組織づくり（意思決定のスピードアップ）
 - ⑮ 将来負担を徹底して圧縮。固定費圧縮等による柔軟な財政構造づくりとふるさと納税や補助メニューなどによる財源確保推進
 - ⑯ 職員育成でまちづくりのプロ集団に（専門性と能力向上）



4

こちよい - Renaissance -

やさしさと幸せを追求し、家族みんなの笑顔を生

- ▲ 合計特殊出生率 2018年 1.66 ▶▶▶▶ 2024年 1.80
- ▲ いきいきシニア率 2020年1月 69.8% ▶▶▶▶ 2024年度末 75%
(75歳以上で介護認定を受けていない人の割合)



子育て・健康長寿の模範都市へ

- **日本一の結婚・妊娠・出産・子育て環境づくり**
 - ① 妊娠期からシニアまで切れ目ない包括的な相談・サポートの機能を強化
 - ② 出会いや結婚のアニバーサリーづくりを支援
(魅力あるスポット・施設づくり、民間による多種多様な活動を積極支援)
 - ③ 妊娠・出産・子育ての経済的負担の軽減や子育て施設を充実
- **こちよい居住と3世代の家族づくりを促進**
 - ④ 先進の定住促進制度や空き家対策で、都市のスポンジ化に対応
 - ⑤ 家族で暮らしたくなるまちづくり (防犯や交通安全、ICTで便利な住環境など)
 - ⑥ 大学等と連携し、家族の健康をまるごとサポート・一元管理
(健康管理や健康づくり、健診・食育・予防接種等の促進、受動喫煙防止など)
- **超長寿時代を明るくする予防先進のまちづくり**
 - ⑦ 地域や性別、年齢別など特有の課題を分析し、健康福祉をさらに推進
(生活習慣や食生活改善、フレイル予防、レディスプランの作成など)
 - ⑧ 人生の達人、シニアの活躍を積極応援 (仕事、サークル、文化・地域活動など)
 - ⑨ 市民病院の医療拠点化と地域医療との連携強化、在宅医療の支援充実



令和の時代に大切なやさしいまちづくりを追求

- **みんなが幸せな共生社会を構築**
 - ⑩ 時代を先取りした福祉の充実
(手話をはじめ多様なコミュニケーションの促進、再犯防止のリ・スタート支援、障がい者と家族の相談・支援体制の強化 など)
 - ⑪ 外国人住民・家族の「暮らす・働く・学ぶ・楽しむ」を総合サポート
 - ⑫ 自主自律の地域づくり (地域協議会の設立促進と、地域での学びや防犯・防災、共同ビジネス、地域交通など積極的な活動を支援)
 - ⑬ 多様な人びとの活躍で地域防災を向上 (消防団、防災士、しみん救護員等)



5

うつくしい - Harmony -

人と自然のハーモニーで、世界で輝く未来都市を創生

▲ ようこそ小松（転入者数）	2019年 3,976人	▶▶▶	2024年 5,000人
▲ 住みよさランキング	2019年 総合16位	▶▶▶	2024年 10位以内



豊かな自然とグリーンな環境が人びとを魅了する



未来都市を共に創ろう

○ 豊かな自然や清潔さに満ちたSDGs未来フィールドを形成

- ① 里山・水郷エリアの魅力アップと新たな拠点づくりで、国内外からの多様なステイや移住、就労等を推進（観光や食、歴史探究、大学等による学術研究や創作活動の促進 など）
- ② ビジネス・教育・観光等でのグローバル交流と小松ファンを拡大 [再掲]
- ③ 里山・山林の保全と資源の有効活用を促進（木質バイオマスなど再生可能エネルギー、酒米など高付加価値作物への転換やブランド化、in・outの海外展開支援、ジビエや規格外品の活用など）
- ④ 環境共生の輪を広げ、まちの風格や雰囲気アップと定住・交流を拡大（フローラルこまつ、白砂青松再生、公衆衛生向上や美化・自然保護活動など）

○ みんなの想いと行動で、困難を乗り越え ふるさとを未来へつなぐ

- ⑤ 市民や企業などと一緒に、環境負荷軽減へのエネルギー改革を推進（再生可能エネルギーへ転換、廃棄物削減や低炭素社会への計画・制度づくり、SDGs宣言の拡大、市民等の活動支援、学校等でのSDGs教育 など）
- ⑥ 防災・減災、感染症対策など、危機意識と対応力を一層強化 [再掲]
- ⑦ SDGsゴールへ。経済・社会・環境分野のバランスを重視した循環社会を形成
- ⑧ 金融機関等と連携して、社会や環境向上に資する企業活動を促進

○ 未来志向のまちづくり

- ⑨ 多様なパートナーシップでまちづくりをレベルアップ（国内外の企業や団体、教育・研究機関、専門家、都市間連携 など）
- ⑩ ボランティアや寄附文化（ふるさと納税）など、人びとの行動・意識の変化をまちづくりに大いに活かす
- ⑪ ビジョンを描き、バックキャストによるまちづくりを引き続き展開（(仮称)20年ビジョンと各種計画の策定・見直しを推進）

か が し 加 賀 市



なるほど しるほど いいがいね 加賀市

加賀市は、石川県の最南端、金沢市と福井市の間に位置し、「加賀温泉郷」と言われる山代、山中、片山津の3つの温泉地、九谷焼・山中漆器などの伝統工芸、日本遺産に登録されている北前船など観光資源が豊富な市です。

山間にありながら日本海が近く、加賀・橋立漁港から新鮮な魚介類が届く山中温泉は、冬のズワイガニや香箱ガニ、ブリや甘エビに代表される日本海の幸を堪能できる温泉地です。

安土桃山時代から現代に伝わり、山中を日本有数の漆器産地とした「山中漆器」、日本三大民謡のひとつに数えられる「山中節」、山中が発祥の地であり世界的に評価の高い色絵磁器「九谷焼」など、山中の地に伝わる数々の伝統美にふれることができます。

出所：加賀市HP、観光協会サイト



資料提供
石川県 加賀市

〒922-8622
石川県加賀市大聖寺南町二四
番地

TEL : 0761-72-1111

/// PROJECT1 ドローンを用いた血液輸送実証実験



ドローンや空飛ぶクルマ等新たな空のモビリティへの取組みを推進しています。

- ・災害時や緊急時を想定した、ドローンを用いた血液輸送の実証実験を通してドローン輸送ネットワークの構築を目指します。
- ・加賀市と市外を結んだドローン輸送ネットワークの構築により、新たな緊急対応策の検討を行い、地域の課題解決と市民の命を守る取組を進めています。



/// PROJECT2 学校教育ビジョン推進事業



子どもの「今」も「未来」も幸せにwell-beingを実現する学びの改革を行います。

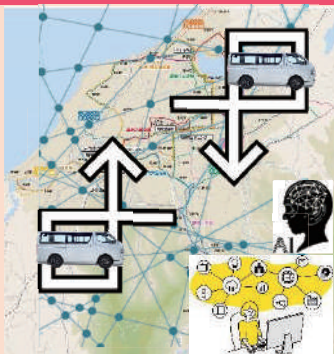
スローガンとして“Be the Player”を掲げた学校教育ビジョンを策定し、「自分で考え 動く 生み出す そして社会を変える」子どもたちの育成に向けて、2023年4月に新体制を始動しました。

【well-beingを実現する学びの改革】

- ①学びを変える
- ②誰一人取り残さない
- ③未来は自分で創る
- ④地域と一緒に



/// PROJECT3 移動課題解決実証事業



市民の方観光客の方が、自家用車が無くても移動しやすい公共交通の構築を進めます。

面積が広く、住宅地や温泉地が分散しているので、需要に応じて機敏に対応可能な公共交通（乗合タクシー）を充実高度化します。

- ・AIを搭載したシステムにより最小限の台数で待ち時間や移動時間の少ない公共交通を実現します。
- ・各種団体と連携し、地域のリソースを有効活用しながら、持続可能な交通体系を作ります。



/// PROJECT4 かがっこ応援プロジェクト2023



加賀市
なるほど
知るほど
いいね

①「創造性を育む」先進的保育・教育

子どもが主体的に活動し、それぞれの豊かな感性や創造性を育む保育・教育を行います。

②「経済支援」養育コストの軽減

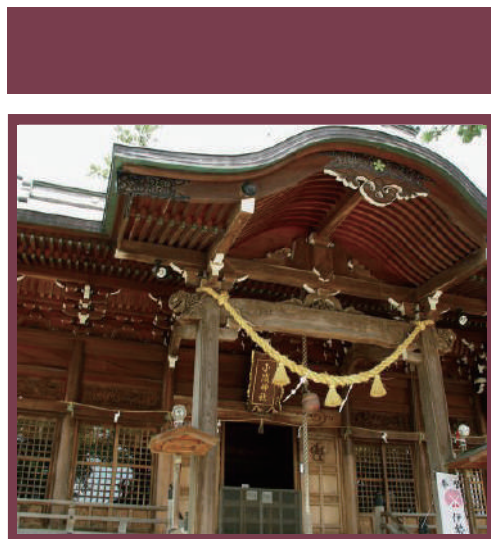
妊娠・出産時の関連用品の購入や子育て支援サービス等の利用負担軽減を図る経済的支援を実施します。

③「脱・孤育て」出産前からの伴走型支援

出産前から、不安や心配事をお聞きし、寄り添いながら妊娠や出産をサポートします。



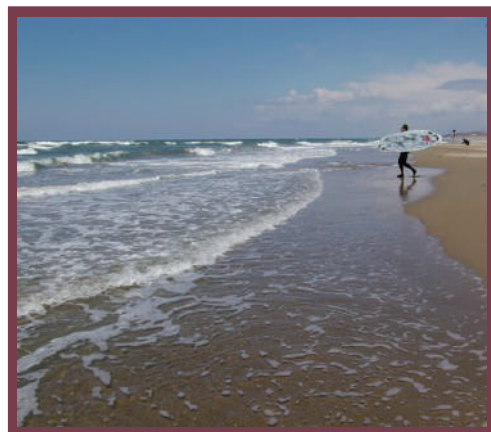
うちなだまち 内灘町



風香り人がきらめくまち”うちなだ”

内灘町は、県都・金沢市の北西に隣接する砂丘のまちです。手取川から運ばれた土砂が日本海の手流によって流され、堆積したのが内灘砂丘です。砂は大陸からの風にさらされて、日本海側ではなだらかに、河北潟寄りでは急斜面を形成しています。

防風のための植林による松・アカシア林が特に多く存在し、防砂林のアカシアが5月に満開を迎えると一帯が甘い香りにつつまれます。



出所：内灘町HP、移住ポータルサイト

資料提供

石川県 内灘町

〒920-0292

石川県河北郡内灘町字大学1
丁目2番地1

TEL：076-286-1111

01 子どもを産み育てやすい環境をつくり、地域への愛着を育む事業

男女ともに結婚、子育て、仕事をしやすい環境の整備や支援体制の構築によって、出生を促進し、将来にわたって人口の確保や年齢構成(人口ピラミッド)の適正化を目指す事業

【具体的な事業】

- ・ 結婚・出産しやすい環境づくり
- ・ 子どもを育てるサポート体制づくり
- ・ 未来の内灘町を担う人づくり



02 まちの魅力を高め、新しいひとの流れをつくる事業

町内の住環境・交通環境の整備やU・Iターン等の移住支援に取り組むことに加え関係人口の創出・拡大を図り、将来にわたって定住人口の確保を目指すほか、地域資源を活用した魅力ある観光コンテンツを通じて、交流人口の拡大を目指す事業

【具体的な事業】

- ・ 住環境の整備による移住・定着の促進
- ・ 移住促進及び関係人口の創出・拡大
- ・ 観光振興等による交流人口の拡大



03 地域の交流を強化し、安全で安心な暮らしをつくる事業

既存の強みを活かして、医療・福祉サービス等の機能を確保し生涯現役の社会づくりを推進するとともに、地域における防災・減災や防犯、交通安全の確保を図る事業

【具体的な事業】

- ・ 1町会1公民館体制による地域コミュニティの充実
- ・ 安全で安心な暮らしを支える都市機能の強化
- ・ 町民が元気に安心して暮らせる環境の充実
- ・ 豊かな自然の未来への継承

04 まちの活力を生み出し、安心して働ける産業を育成する事業

新規産業や既存産業の育成や起業支援等を行うことで「しごと」と「ひと」の好循環を図ることに加え、特産品づくりや新たな商品開発等への支援を行い、まちの活力を創出するほか、人材の育成、近隣市町と連携した新規産業の育成を図る事業

【具体的な事業】

- ・ 地場産業や次世代産業の振興
- ・ 多様な就労に対する雇用環境の充実

たかはまちょう 高浜町

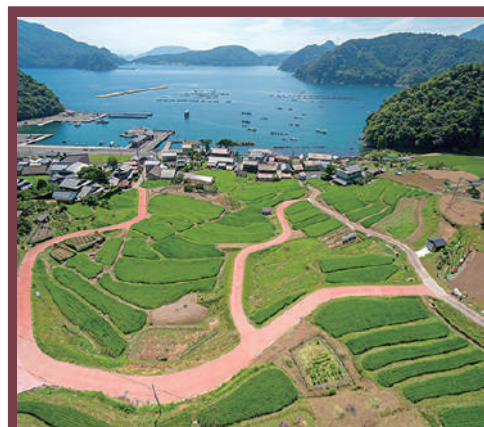


海のまち、山のまち、 高浜町は自然のまち

福井県の最西端に位置する高浜町。海があり、山もあり、とにかく大自然の恵みがいっぱい。

夏はビーチで海水浴、アクティビティ。春や秋は「若狭富士」の愛称で呼ばれる青葉山で登山も人気です。

歴史ある神社・仏閣をめぐるコースもおすすめ。季節ごとの海の幸、山の幸を満喫する旅もするのもよし。観て、食べて、楽しんで、充実のバケーションがここにあります。



出所：若桜高浜観光情報サイト

資料提供
福井県 高浜町

〒0919-2292
福井県大飯郡高浜町宮崎86-
23-2

TEL : 0770-72-1111
FAX : 0770-72-4000

1) 未来にはばたけ。子育て環境日本一

0歳から18歳までの子育て・教育環境の日本一を目指す横断的なプロジェクトです。「地域でくるむ子育て支援kurumu事業」をはじめ、「奨学金返還サポート制度」「給食費無償化」「教材費無償化」「ALT配置など英語力の向上支援」「0歳～高校卒業まで医療費全額助成」「子どもの遊び場・公園づくり」など、様々な事業にチャレンジしています。これら制度や事業を持続可能な仕組みとするために、皆様のご支援をお願いいたします。



2) 地域医療・健康のまちづくり

地域での医師不足・医療体制の崩壊が危惧された2008年。5名まで減った医師を、福井大学医学部と連携した全国初の市町村単独医学部寄附講座（地域プライマリケア講座）を、医学教育+地域=健康のまちづくりを地域一体となって推進し、常勤医師13名まで奇跡の回復を見せました。この健康のまちづくり事業をさらに発展し、安心して暮らせる地域にしていくため、皆様のご支援をお願いいたします。



出所：高浜町HP

3) ソーシャル・グッド (SDGs) 育成

2016年、アジアで初めてビーチの国際環境認証ブルーフラッグを取得し、持続可能なまちづくりがスタートしました。現在、スマートタウンの創出、グリーンスローモビリティ（二次交通）実証実験、JR小浜線（ローカル線）を残す運動、おいしい循環（菜草の産地化、魚食・海の6次産業化、地場産品づくり）、ワーケーションやサテライトオフィス誘致、そして地域・社会課題を解決するソーシャル・グッド人材およびウェルビーイング人材の育成など、地域を元気にする共創事業「ソーシャル・グッド・プロジェクト (SDGs)」にチャレンジしています。ぜひ、皆様のご支援をお願いいたします。



BLUE FLAG 日本(アジア)ではじめて取得!!



BLUE FLAG
WAKASA WADA BEACH since 2016

ブルーフラッグってなに？

FEE（フィー）という国際的な環境団体が行う、優れたビーチやマリナーを認める取り組みで、世界中で約50か国、約4,000か所のビーチやマリナーが取得しています。ブルーフラッグは日本ではまだ認知度が低いですが、ヨーロッパなどの海外ではとても有名で、今回取得したことで、もっと多くの人に高浜の海をアピールできます！

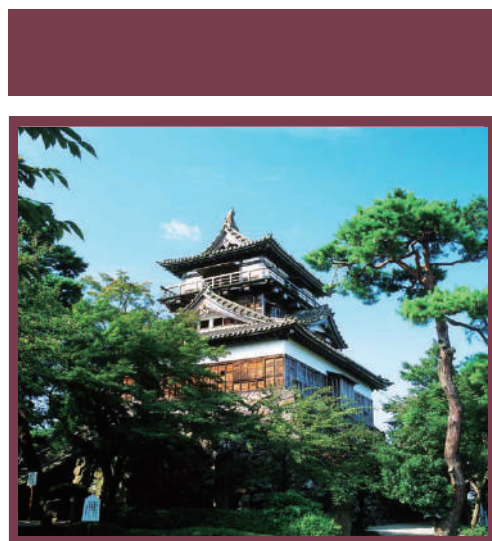
高浜町内での取り組み

高浜町内には8つの海水浴場がありますが、まずは若狭和田海水浴場でブルーフラッグを取得し、その後他のビーチにも広げていくことを検討しています。現在、若狭和田海水浴場および沿岸では、ブルーフラッグを契機に、設備整備、ライフセーバー活動支援、清掃、ごみ処理、環境教育、障害者向海水浴場体験、景観設備などに取り組んでいます。



出所：高浜町HP

さ か い し 坂 井 市



心から、笑顔になれるまち坂井市

坂井市は、市の南部を九頭竜川が、東部の森林地域を源流とする竹田川が北部を流れ、西部で合流し日本海に注ぎ込んでいます。

中部には福井県随一の穀倉地帯である広大な坂井平野が広がり、西部には砂丘地および丘陵地が広がっています。

土地利用を地目別にみると、田畑が約34パーセント、山林が約30パーセントを占めており、豊かな自然環境に恵まれています。名勝東尋坊や古城丸岡城など、全国的に知られる観光地を擁していることが特徴です。



出所：坂井市HP

資料提供
福井県 坂井市

〒919-0592
福井県坂井市坂井町下新庄第
1号1番地

TEL：0776-66-1500

みくに龍翔館整備事業

～新しい博物館にふさわしいライトアップと庭の整備事業～

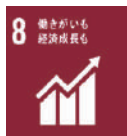
三国の郷土資料館として坂井市民が“自分たちの博物館”として認識し、愛着を感じ、利用してもらえ、さらに市外から来訪する観光客が、坂井の魅力を感じ、楽しむ起点となる博物館を目指し、令和5年度にリニューアルオープン予定です。



東尋坊再整備事業 & 丸岡城のおもてなし拠点整備事業

県内随一の観光地「東尋坊」を環境共生に基づく整備を行い、さらなる魅力向上を目指します。

現存 12 天守の一つである丸岡城天守を柱に国宝化を目指しつつ、周辺の周遊性の向上、景観、天守と一体となって世界に発信していく拠点としての整備を行います。

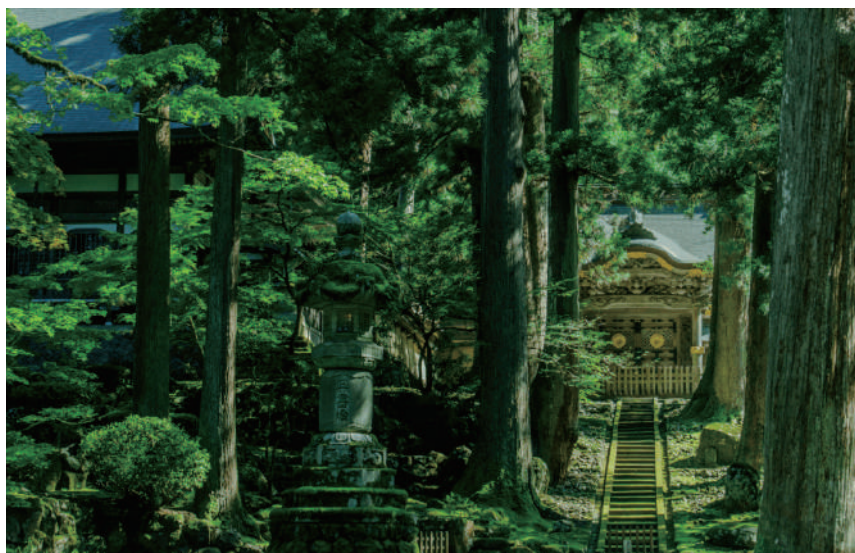


学生応援プロジェクト～竹田Tキャンプ～

本事業の舞台となる竹田地区は人口 300 人の市内唯一の中山間地です。竹田 T (=Think) キャンプは、空き家を拠点として、県内外の大学生が地域住民と交流を行いながら、共に地域について考え、共に実践する地域活動です。地域が育ててきた「知恵や経験と」大学で様々な研究に取り組む大学生の「発想と熱意」の融合で、新しくも地域に根差したプロジェクトが展開されます。



えいへいじちょう 永平寺町



伝統と革新が共存する 禅の里、永平寺町。

永平寺町は、県都福井市に隣接し、県内最大の河川「九頭竜川」が中央を流れ、九頭竜川に平行して国道416号とえちぜん鉄道が走っています。西部には北陸自動車道が南北に通っており、長野県松本市に通じる中部縦貫自動車道も建設が進められております。

また、曹洞宗大本山「永平寺」や「吉峰寺」、松岡古墳群など多くの歴史文化資源が集積し、福井大学医学部、福井県立大学、各種専門学校など学術研究機関なども立地しています。

自然の息吹や式の移ろいを感じる事ができる美しいまちです。季節ごとに開催される祭りやイベント、この地ならではの名所は、訪れる人を楽しませてくれます。

出所：永平寺町HP



資料提供

福井県 永平寺町

〒910-1192

福井県吉田郡永平寺町松岡春
日1-4

TEL : 0776-61-1111

01 地域特性を活かした、結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

1. 出会いから結婚までに着目したソフト政策の強化。
2. これまでの施策を継続し、さらに発展させる子育て応援プラン。
3. 子育て世代が安心できる環境づくり
4. 教育環境の充実により、若い世代が住みたくなるまちをつくる。



02 地域資源を活用した安定雇用の創成を行う事業

1. 町内での従業員数を、さらに拡大するための政策
2. 町民の雇用に結びつくための施策
3. コロナ禍、コロナ後に焦点を合わせた観光施策
4. 観光業の推進による雇用の創出



03 永平寺町への新しい人の流れをつくる事業

1. 地域回帰・分散の流れを見据えた移住戦略
2. 町内にある様々な技術の継承支援
3. 学生等若者が実際にまちづくり活動を実施していくための支援



04 未来を見据えた、生活しやすいまちをつくる事業

1. 地域組織の育成により、まず「ひとづくり」への取り組み
2. 先端技術を活用した生活の利便性向上への取り組み
3. 人と物の移動を自由にする、MaaSの取り組み





みなさまの応援が
日本のモビリティサービスを
新しいステージに進める力になる



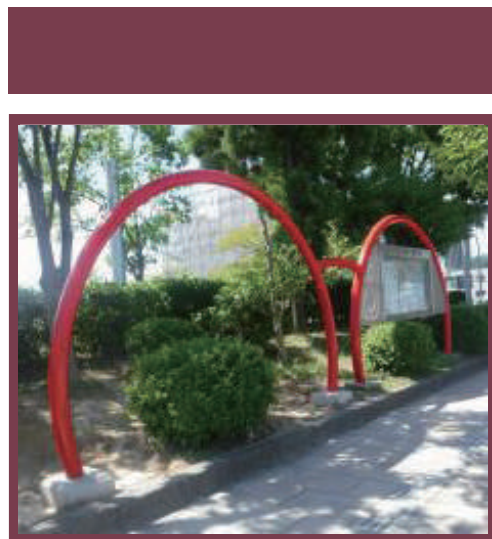
企業版ふるさと納税は永平寺町へ!

永平寺町では、自動運転「ZEN drive」やデマンドタクシー「近助タクシー」の取り組みを通じ、少子高齢化が進む地方の移動課題について全国に展開できるモデルの構築を目指しています。

- 自動運転では、国内初となるレベル3公道実用化を達成。
- 近助タクシーでは、国内初となるゆうパックの貨客混載による宅配実証を実施。
- 5Gを活用した除雪効率化の実証。
- 永平寺町版スマートシティの取り組み。

ZEN  drive

さばえし 鯖江市



自信と誇りの持てる 自主自立のまち めがねのまち さばえ

鯖江市は眼鏡、繊維、漆器を三大地場産業とするものづくりや、オープンデータをはじめとしたIT技術の導入など、さまざまな特色を持つ自然豊かな人間味あふれるまちです。

また、昔からものづくりが盛んなまちで、日本一のシェアを誇る眼鏡をはじめ、業務用漆器の国内シェア8割を占める越前漆器、繊維王国といわれる福井の中心的位置を占める繊維など、日本有数の技術を誇る産業都市でもあります。

鯖江市のほぼ中央には、150年余りの歴史と面積約56ヘクタールの自然豊かな美しい景観から日本の歴史公園100選にも選ばれている西山公園があり、公園の西側には、かわいいレッサーパンダやリスザルなどがいる西山動物園があります。

出所：鯖江市HP、観光公式サイト



資料提供

福井県 鯖江市

〒916-8666

福井県鯖江市西山町13番1号

TEL : 0778-51-2200

FAX : 0778-51-8161

01 魅力ある雇用の創出事業

1. AI・IoT等導入支援事業
2. アイウェアデザイナー育成事業



02 若者が住みたくなるまちの創造事業

1. 鯖江市役所JK課事業
2. 鯖江の魅力発信事
(シティプロモーション事業)



03 若くて元気なまちの創造事業

1. 地域で育む子育て支援ネットワーク事業
2. SDGs教育
(小中学校が考える持続可能な世界事業)



04 安心して快適に暮らせるまちの創造事業

1. オンライン申請推進事業
2. 空き家等対策事業



かつやまし 勝山市



白山山系の豊かな自然の中で、 市民参加と広域連携が進む -白山文化交流都市・恐竜王国勝山-

勝山市は日本有数の学名を持つ恐竜の化石発掘産地です。また、市全体において化石の他にも、地質や地形からも地球の活動の歴史を実感できるスポットが点在しており、「日本ジオパーク」のひとつに認定されているまちです。

勝山ジオパークの中心施設として、福井県立恐竜博物館が市内にあり、多くの方が観光に訪れます。周囲には、化石発掘体験や実物大の動く恐竜が潜む森などもあり、恐竜ワールドのメッカになっています。

また、「奥越前」と呼ばれる白山連峰の麓に位置しており、四季の彩りをはっきりと感ずることができる豊かな自然環境を有しております。そのため、春は桜見、夏はキャンプや鮎釣り、秋は紅葉、冬はスキーといった時期によって異なる楽しみ方ができるまちです。

出所：勝山市HP、観光サイト



資料提供

福井県 勝山市

〒911-8501

福井県勝山市元町1丁目1番1号

TEL : 0779-88-1111

FAX : 0779-88-1119

01 ジオパークの豊かな自然と歴史の中に暮らす魅力を高めて、定住化を促進する事業

【具体的な事業】

1. U・Iターン者の住まいや仕事探しに向けた支援強化事業
2. 魅力ある定住先としてのジオパーク魅力発信事業



02 勝山の地域資源をさらに磨き、U・Iターンに向けた多様な仕事と需要を生み出すなど、多様なチャレンジが可能な仕組みをつくる事業

【具体的な事業】

1. 勝山市の地域資源を活かした観光・交流拠点整備事業
2. 観光の産業化に向けた特産品・土産物開発と新たな勝山ブランド創造事業



03 縁結びから子育て、教育まで、充実した環境の中で勝山を誇れる次の世代を育てる事業

【具体的な事業】

1. 子育て支援の充実とPR強化事業
2. 特色ある教育の推進と情報発信の強化事業



04 豊かな地域コミュニティの中で、いつまでも健康で、安全・安心に暮らせるまちを創る事業

【具体的な事業】

1. 地域医療体制の充実・確保事業
2. 総合的防災対策の構築事業



お お の し 大 野 市



自然と人が調和しともに創り育てる 名水のまち大野

大野市は歴史的な風情はもちろん、豊かな自然に囲まれ多種多様な名所があふれているまちです。豊かな自然を活用し、カヌー体験や川遊び、スノーシュー、トレッキングなど、様々なアウトドア体験ができます。

また、1000m級の山々に囲まれた大野盆地に囲まれる大野市は、地下が水瓶のような地形な為、古くから豊かな水に恵まれた場所になっております。そのため、今でも湧水スポットが多く存在します。

また、大野盆地にそびえる越前大野城は、雲海に包まれ見える様子が「天空の城 越前大野城」と呼ばれており、幻想的な気分になれるといい、多くの方が訪れます。



出所:大野市HP、観光サイト

資料提供

福井県 大野市

〒912-8666

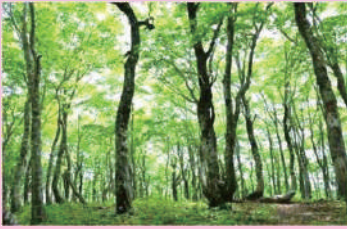
福井県大野市天神町1-1

TEL : 0779-66-1111

福井県大野市を企業版ふるさと納税で応援してください

脱炭素型のまちづくり

- ◆ 市民や事業者などの脱炭素に向けた行動の促進や、脱炭素型のまちづくりの推進、各種分野における気候変動対応策の検討と推進に取り組みます。



健康づくりの促進

- ◆ 市民の健康づくりの促進や健康、食育などに関する啓発に取り組みます。
- ◆ スポーツ大会やイベント、教室などの充実を図ります。



魅力ある観光地づくりと事業者の稼ぐ力の向上

- ◆ 「日本一の星空」や「天空の城 越前大野城」など、地域資源を生かした観光を推進します。
- ◆ 店舗や商店街などの創意工夫による販売促進やイベント、にぎわいづくりの取り組みなどを支援します。



移住定住の促進

- ◆ さまざまな広報手段を活用して、移住に関心がある人が知りたい情報を効果的に発信します。
- ◆ 移住や定住の希望者の住宅取得やリフォームに対して支援します。



子育て世代への支援の充実

- ◆ 子どもにかかる保育料や医療費など経済的負担の軽減を図ります。
- ◆ 地域子育て支援センターや児童デイサービスセンターの運営に取り組みます。



大学との連携による地域活性化

- ◆ 若者の視点による地域の課題解決や魅力向上を進めるため、大野市をフィールドとした大学生の実践的なまちづくりの研究を支援します。



※このほか、希望する事業がありましたらご相談ください。

- ◆ 地域の課題解決や人づくりに対する支援
- ◆ 農林水産物の生産や販売の振興
- ◆ 文化芸術の振興と文化財の保存活用
- ◆ 働きやすい職場環境づくりの促進

おばまし 小浜市



みんなで描く、 悠久の歴史と風土が生きるまち ~新たな時代の御食国若狭おばま~

小浜市は古代から御食国として塩や海産物を都に運び、都の食文化を支えてきた地であり、「八ヶ寺」と呼ばれている、国宝や国・市の重要文化財などに指定される古刹を中心とした八つの寺院を保有するなど、歴史と伝統のまちです。また、ソフトボールの発祥の地でもあります。

この都へ海産物を運ぶための街道は、近年「鯖街道」と呼ばれ、鯖街道の歴史と自然を体験できる人気のトレッキングコースとなっています。

「若狭もの」と呼ばれる小浜の魚は今なお京都で珍重されています。



出所:小浜市HP、観光サイト

資料提供

福井県 小浜市

〒917-8585

福井県小浜市大手町6番3号

TEL : 0770-53-1111

FAX : 0770-53-0742

01 新たな時代を担う人を育む事業

【具体的な事業】

1. 子育て拠点施設の充実
2. 年長児の「キッズキッチン」の推進
3. 小中学校における「ふるさと教育」の推進
4. 県内外の大学生との連携強化



02 活力ある産業と雇用を創出する事業

【具体的な事業】

1. 空き店舗の活用
2. 起業希望者への支援



03 安全・安心に暮らせる住み心地の良いまちをつくる事業

【具体的な事業】

1. 自主防災組織の結成の推進
2. 協働のまちづくりの推進
3. 市民提案事業への支援 等



ふ く い し 福 井 市



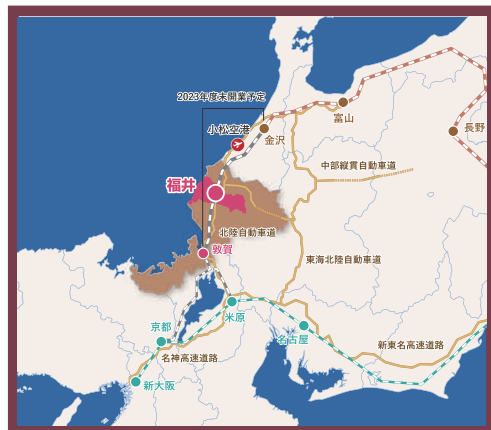
人、街、自然、文化の 「交・響・楽・彩ふくい」

福井市はJR福井駅を中心に商業・行政機能などの中核機能が集積しています。西方には美しい越前海岸を望み、東方は緑豊かな山間地に囲まれるなど、自然環境にも恵まれています。また、数多くの歴史や、その伝統を今に受け継ぐ文化があります。

その中でも『日本さくら名所100選』にも選定されている足羽川の桜並木と足羽山公園があり、間近で動物たちと触れ合える足羽山公園遊園地も人気スポットです。また、市街地にほど近い範囲に、国見岳や文殊山、越知山などがあり、豊かな自然と体験が楽しめるまちになっております。

また、「石」を計画的に用いて築かれた都市が栄え、現在も遺構として残るだけでなく、まちなかの身近な風景にも息づき、歴史を静かに語りかけている歴史ロマンもあふれているまちです。

出所：福井市HP、観光サイト



資料提供
福井県 福井市

〒910-8511
福井県福井市大手3丁目10番1号

TEL : 0776-20-5111

福井市の主な地方創生プロジェクト (寄附対象事業)

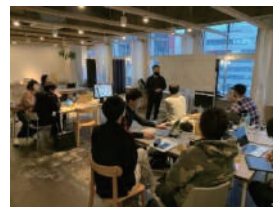
掲載事業は一例です。その他の事業も受け付けております。

「交流」「対流」「還流」、福井への三つの人の流れづくり

北陸新幹線の福井開業を見据え、福井市の豊かな食や自然、人の魅力など他にはない地域資源を訴求していくことで、「新たな人の流れ」づくりに取り組んでいます。

関係人口の創出拡大と移住定住へのステップアップ事業

地域志向で創造性のある県内外の若手人材が、地元パートナー企業とともに学び、交流を深めながら、事業化アイデアの創造や地域課題解決に向けた活動に取り組む機会を設けることで、関係人口の拡大や移住促進を目指します。



関係人口創出事業

観光誘客／ふくいプロモーション事業

新型コロナウイルス感染症の影響が大きい観光業について、感染拡大の状況を見極めながら、観光PRに取り組むことで観光誘客の拡大を図ります。

また、「ふくいネ！」を活用したシティプロモーションを進めることで、福井の認知度向上とイメージアップにつなげます。



福井市イメージロゴキャラクター「福いいネ！」

関連するSDGsのゴール



一人ひとりの結婚、出産、子育ての希望がかなう環境づくり

少子化の進展や新型コロナウイルスの感染拡大の影響など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化している中、安心して結婚、出産、子育てができる環境づくりに取り組んでいます。

子どもたちが未来に夢と希望を持てる教育環境づくり

子供たちが生き生きと学校生活を送ることができるよう、学校環境の整備を進めるとともに、学習支援や生活指導のほか、スポーツや文化芸術、グローバル化や情報化への対応などの取組を進め、子どもたちが将来への希望を持てる教育環境づくりに取り組みます。



市立図書館のリニューアル

子どもさんふくいプロジェクト／子ども医療費助成事業

子育て世帯へのきめ細やかな支援を行い、安心して子どもを生み育てられる環境を整えるため、第2子までの保育料無償化や高校3年生までの医療費の無料化に取り組んでいます。



安心して子育て環境の整備

関連するSDGsのゴール



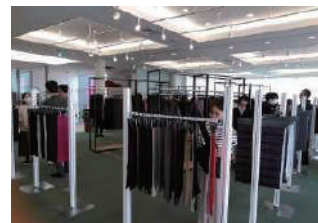
新型コロナウイルス感染症への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の変革への支援にも寄附を募集しています。

新たな雇用の創出と働きがいのあるまちづくり

新たな就業の場の創出や働きがいのあるまちづくりを進めていくため、福井市の基幹産業である繊維を中心とした産業振興や農林水産業の活性化に関するプロジェクトを進めています。

「繊維王国ふくい」テキスタイルイノベーションプロジェクト

福井市の基幹産業である繊維産業の活性化を目指し、環境への配慮やSDGsに対応した製品作りや企業連携による新商品開発を推進します。



福井産繊維の販路開拓

未来へつなぐ 福井の農業活性化プロジェクト

越前海岸沿岸地域において、農林水産業を中心とした地域の活性化や「稼ぐ力」の創出を目指します。



福井市産直ECサイト

関連するSDGsのゴール



時代に合った住みよさ一流のまちづくり

北陸新幹線福井開業を2024年春に控え、まちなかの都市機能の充実や公共交通の利便性向上、スポーツを軸とした取組など、にぎわいと交流の溢れるまちづくりを進めています。

おいでよ！福井駅恐竜プロジェクト

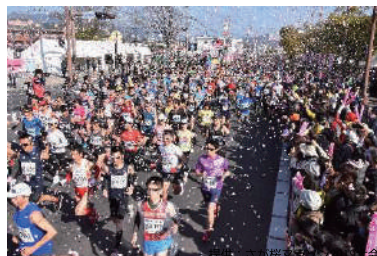
北陸新幹線福井開業に合わせ、「恐竜王国ふくい」を印象づける仕掛けとして、東口駅前広場、高架下等に恐竜モニュメントや、恐竜をイメージした照明、ペイント等を設置します。



福井駅西口恐竜モニュメント

ふくい桜マラソン開催準備事業

北陸新幹線福開業後に福井県や近隣市と連携した「ふくい桜マラソン」を開催するため、関係機関との協議を行い、準備を進めていきます。



マラソンイメージ

全域公共交通ネットワークの充実

えちぜん鉄道や福井鉄道、越美北線の利用促進や地域コミュニティバスや路線バスなどのバス交通の維持・拡充による全域公共交通ネットワークの充実を目指します。

関連するSDGsのゴール



えちぜんちょう 越前町

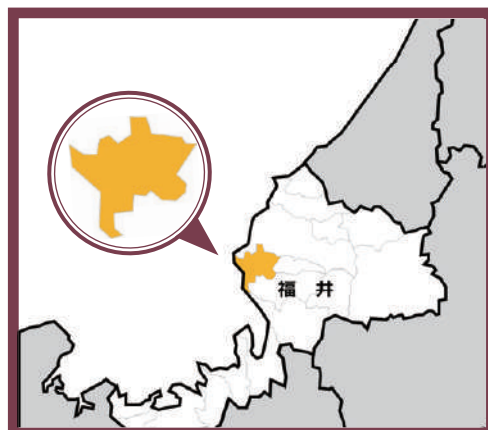


人と技 海土里(みどり) 織りなす 快適な町 -越前 E-town brand の創造-

越前町は越前海岸を有する、全国に名だたるブランド「越前がに」を中核とした港町です。越前がには、福井県で水揚げされたオスのズワイガニのことをいい、越前におけるズワイガニ漁の歴史は国内で最も古いといわれ、最も古い記録から室町時代になっております。

越前海岸は、雄々しい奇岩断崖が続きます。しかし、越前海岸には対照的な可憐な花、越前水仙が満開の時期には斜面一面に白い可憐な花の絨毯が広がります。また、日本水仙三大群生地のひとつであり、日本で最大の規模です。

越前がにや越前水仙や越前海岸、日本六古窯の一つに数えられる越前焼を目的に多くの観光客が訪れます。



出所:越前町HP、観光サイト

資料提供
福井県 越前町

〒916-0192
福井県丹生郡越前町西田中
13-5-1

TEL : 0778-34-1234
FAX : 0778-34-1236

01 観光立町の実現により安定した雇用を創出する事業

【具体的な事業】

1. 振興作物の産地化・ブランド化事業
2. 越前焼産地生産性向上支援事業



02 新しいひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. 移住者用住宅事業
2. 高校生通学助成事業



03 若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる事業

【具体的な事業】

1. 社会教育・文化施設の整備充実事業
2. 丹生高校の魅力発信事業



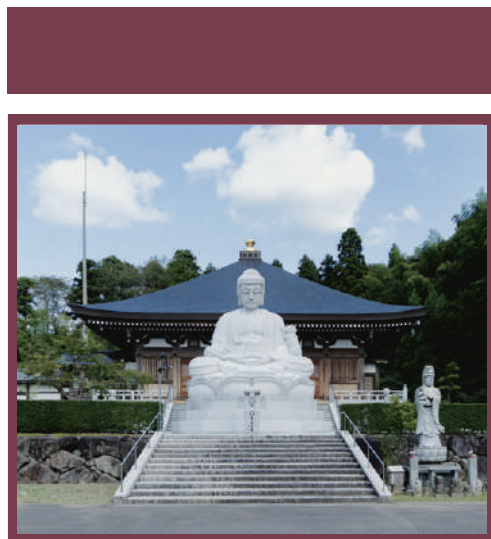
04 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する事業

【具体的な事業】

1. 消防・救急施設の設備充実事業
2. 地域コミュニティ育成事業



えちぜんし 越前市

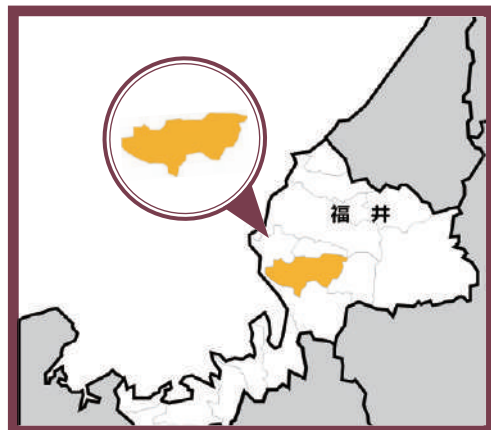


国府の文化と匠の技、日野の山川に育まれ ひとづくり、ものづくり、まちづくりの 活力みなぎる「元気な自立都市 越前」

越前市は、古墳時代に越の国の玄関口として国際都市であり、高度な技術を持つ多くの渡来人が居住する文化水準の高い地域でした。また、戦時に空襲をまぬがれたため、歴史の面影をとどめる古いまちなみや寺社が数多く残っており、積み重ねられた時代を感じることができるまちです。

国の伝統的工芸品にも指定されている「越前和紙」「越前打刃物」「越前筆筥」など職人たちによって長年にわたり受け継がれてきた伝統産業がいくつもあります。

春の桜に始まる四季折々の野山やコウノトリが生息する田園の風景、美しい水など自然環境にも恵まれ、その中で越前そばなど豊かな食文化も育まれています。



出所:越前市HP、観光サイト

資料提供

福井県 越前市

〒915-8530

福井県越前市府中一丁目13-7

TEL : 0778-22-3000

FAX : 0778-24-3307

01 生産年齢人口の確保事業

【具体的な事業】

- ・ 産業活性化による雇用創出
- ・ 女性の働く場の創出
- ・ 転入就職者の住まい充実



02 Uターン者の支援事業

【具体的な事業】

- ・ Uターン者の就業・起業等の奨励
- ・ Uターン志向の形成
- ・ 働く世代の定住化促進



03 若い世代の結婚の希望の実現事業

【具体的な事業】

- ・ 若い世代の転入・定住促進
- ・ 働く世代の経済的安定への支援
- ・ 交流・出会いの場の創出や結婚意識の醸成



04 子ども・子育て支援と教育の充実事業

【具体的な事業】

- ・ 妊娠・出産・子育て・教育支援の充実
- ・ 教育・保育環境の充実
- ・ ワーク・ライフ・バランスの確保



05 交流・関係人口の拡大とイメージアップ事業

【具体的な事業】

- ・ 交流・関係人口の拡大
- ・ 情報発信プロモーション



みなみえちぜんちょう 南越前町

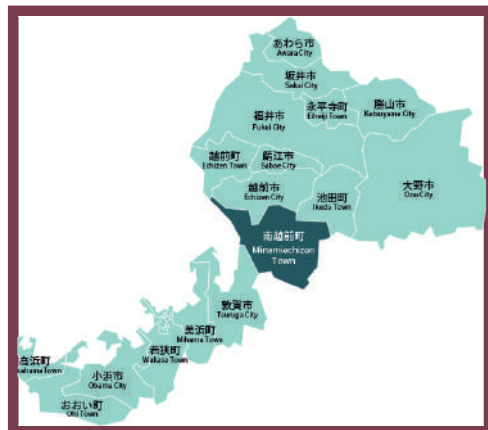


海と緑と歴史の恵みに抱かれて、 出会いから活力の花ひらく町

福井県南越前町(みなみえちぜんちょう)は、南条町、今庄町、河野村の3町村が合併し、平成17年1月に誕生しました。

福井県のほぼ中央に位置し、東は岐阜県、南は滋賀県と接しています。町の中央には日野川が流れ、上流は豊かな森林に恵まれ、下流は田園地帯が広がっています。西は日本海に面し「越前加賀海岸国定公園」に指定された海岸が続いています。初夏には艶やかで優しげな花はす、冬には可憐な越前水仙が咲き、「海・山・里」の美しいまちです。

また、古来より交通や交易の要衝であったことから貴重な文化財が多数あり、中でも重要伝統的建造物群保存地区に選定された今庄宿の町並みや日本遺産に登録された北前船寄港地船主集落、旧北陸道トンネル群の鉄道遺産は、当時の姿を残しており歴史を垣間見ることができます。



出所:南越前町HP、観光サイト

資料提供

福井県 南越前町

〒919-0292

福井県南条郡南越前町東大道
29-1

TEL : 0778-47-8013

01 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする事業

本町における交通の利便性が良いという地理的利点や地域資源である歴史や文化を活かし、多様なひとが地域のしごとにくることができるよう、産業を活性化させ、安定した雇用の創出を促進します。

【具体的な事業】

- ・ 創業・商品開発支援事業
- ・ 歴史文化を活用した観光まちづくり事業 等



02 地域とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる事業

本町の住民が地域に関わる価値を感じ、暮らし続けたいと思える地域を形成するとともに、町外からも地域に関わる人を迎え、新しいひとの流れを促進することにより、賑わいや活力のあるまちづくりを進めます。

【具体的な事業】

- ・ 都市・地域間交流促進事業
- ・ 定住化促進事業 等



03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

本町の子育てのしやすい環境を維持・強化するとともに、誰もが暮らしやすい、挑戦しやすいまちづくりを推進します。

【具体的な事業】

- ・ 子育て支援事業
- ・ まちみらい創造事業 等



04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

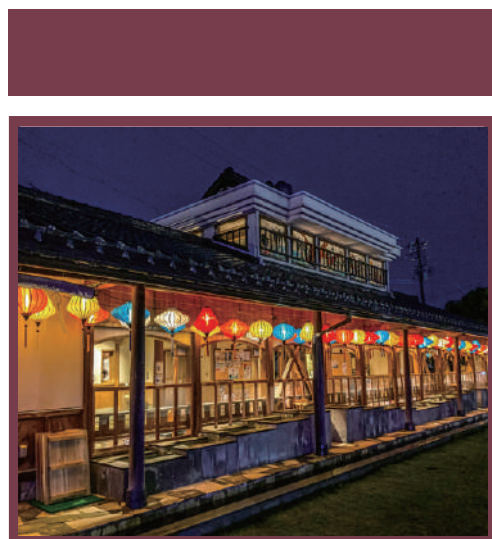
子どもや若い世代が、同世代・多世代との関わりや地域とのつながりを持つ機会を増やすことにより、現在・将来の地域社会への主体的な関わりを推進します。また、地域において活動するひとづくりや次世代のリーダーとなる人材の育成に努めます。

【具体的な事業】

- ・ ふるさと教育推進事業
- ・ 若い世代の交流拠点創出事業
- ・ 集落活動サポート・担い手育成事業
- ・ 自主防災組織育成事業 等



あわらし あわらし市



暮らしやすく 幸せを実感できるまち

あわらし市は、福井県の北端に位置し、「関西の奥座敷」といわれる「あわらし温泉」を有しており、県内の観光スポットや金沢市ともアクセスが良いまちです。

また、美しい日本海、静かな湖や川、緑豊かな山々、優れた泉質の温泉、太陽をいっぱい浴びた農作物など、自然の恵みにあふれたまちです。

あわらし温泉は、田畑に必要な水を引くために掘った井戸から温泉が出たことから、温泉街で見られる田園風景が特徴的です。また、源泉が74種類あり場所によって胃泉の効能も複数あり、温泉巡りを楽しめます。

2024年春には、北陸新幹線芦原温泉駅の開業を控えています。



出所:あわらし市HP、観光サイト

資料提供

福井県 あわらし市

〒919-0692

福井県あわらし市市姫三丁目1番1号

TEL : 0776-73-1221

FAX : 0776-73-1350

01 あわらし市における安定した雇用を創出する事業

市内事業者の新たな分野へのチャレンジ支援、若年層の地元就業促進により、産業力を向上させます。また、市民が働きやすい職場で、市内に安心して定着できるよう、職場環境面・制度面から支援します。

【具体的な事業】

- ・ スモールビジネス支援事業
- ・ 企業等魅力紹介ガイドブックの作成
- ・ 市民生活安定資金融資等



02 あわらし市への新しいひとの流れをつくる事業

北陸新幹線の延伸という好機を生かすため、観光プロモーションを強化します。総合的な観光案内の実施や二次交通の充実による環境整備を進め、地域資源を活かした「あわらならではの」磨きをかけた体験の提供や、地域ぐるみのおもてなしを実践します。

【具体的な事業】

- ・ あわら温泉を中心とした観光振興事業
- ・ あわらし魅力発信事業
- ・ インバウンド受け入れ体制整備事業



03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

総合的な結婚支援により、結婚しやすい環境を整備します。また、子どもを安心して産み、育てられるように専門的な相談体制や関係機関との連携体制や子育て支援事業を進め、子育てに対する不安感・負担感の軽減を図ります。

【具体的な事業】

- ・ あわらっこ子育て応援事業
- ・ 子育て世代包括支援センター事業
- ・ 縁結び推進事業



04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業

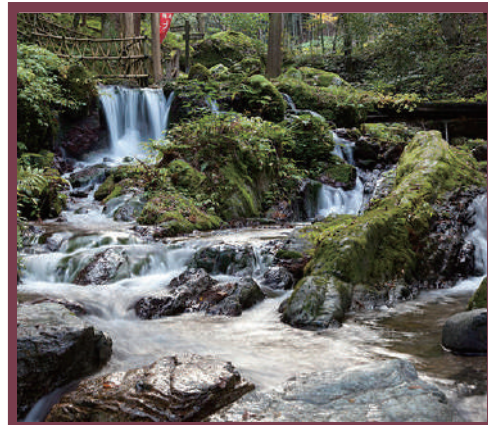
地域を支える人や企業が共感できる地域ブランドを作り上げ、地域活性化の土台作りを行います。また、市民活動の担い手として多様な主体がまちづくりに参加し、効果的かつ継続的に地域活性化を促す仕組みを構築します。

【具体的な事業】

- ・ 地域コミュニティ活性化の推進
- ・ まちづくり活動への支援
- ・ 空き家・休校の利活用



わかさちょう 若狭町



輝きと優しさに出会えるまち

若狭町は、福井県の南西部にあり、若狭湾国定公園の中心部にあって、国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に登録された「三方五湖」、全国名水百選「瓜割の滝」、近畿一美しい川とされる1級河川「北川」など水資源が豊富な町です。

若狭町の歴史は1万年以上昔の縄文時代にまでさかのぼり、「縄文遺跡」や「古墳」が数多く点在。国道303号は、かつて日本海と畿内を結ぶ「若狭街道」として多くの物や文化が行き交い、街道に沿って栄えた宿場町「熊川宿」は国の重要伝統的建造物群に選定されています。

福井梅発祥の地でもあり、ウメやナシなどの果物栽培が盛んなほか、民宿や旅館もあり、観光にも力を入れています。



出所：若狭町HP、観光サイト

資料提供

福井県 若狭町

〒919-1393

福井県三方上中郡若狭町中央
第1号1番地

TEL：0770-45-9111

01 活力を育む交流を拡大する事業

若狭町の持つ豊富な観光資源をPRするとともに、国内外からの誘客活動を行いながら、地域の活性化を図り、魅力を活かし、町の求心力を高め、人の流れをつくる環境を整えることで、交流人口を拡大していく事業

【具体的な事業】

- ・ 三方五湖の周辺整備・活用
- ・ 熊川宿保存整備の促進

02 次世代の活動環境を創造する事業

生まれ故郷の若狭町で安定した生活を営み、自分らしく活躍するなど、若者たちが若狭町で生活できるよう、雇用や住宅対策を充実するとともに、若者の活動を支援する風土づくりに資する事業

【具体的な事業】

- ・ 起業家への支援
- ・ 都市部とのつながりづくり
- ・ 空き家の有効活用

03 地域の力を高める事業

住民の皆さんと行政が、互いに適切な役割を分担し、対等の関係で、協力して取り組む「協働のまちづくり」を推進し、地域づくりを進める事業

【具体的な事業】

- ・ 地域づくり協議会との協働
- ・ 地域包括ケアの仕組みづくり

04 若い世代が住みたくなる地域をつくる事業

子どもを安心して生み育てられる環境づくりの必要性や、子育て家庭のライフスタイルや価値観の多様化への対応や、生活インフラの新技术への対応や、広域的な交通ネットワークを活用する、豊かなライフスタイルの実現に資する事業

【具体的な事業】

- ・ 子育て・教育環境の充実
- ・ 情報ネットワークの充実

05 わかさの資源で産業を元気にする事業

第1次産業への新規生産者が減少するとともに、生産者の高齢化が進んでいることから、後継者の育成を図るため、町の産業を次世代へ継承しながら、需要を開拓し、地域における所得や雇用の維持、増大を図っていくため、生産者の育成、販売促進を図る事業

【具体的な事業】

- ・ 若狭町ブランドの開発
- ・ 特産品の6次産業化の推進

こうふし 甲府市



人・まち・自然が共生する 未来創造都市

甲府市は、山梨県のほぼ中央の位置にあります。市の最北の山岳地域には八幡山、金峰山、朝日岳、2,000mを超える峰々が東西に連なり、南には王岳、釈迦ヶ岳があります。

市街地は、甲府盆地の中心に位置し、おおむね平坦ですが、北に高く南に低く傾斜しています。また、市内一円からは北に八ヶ岳、南に富士山、西に南アルプス連峰を望みます。

市内を秩父多摩甲斐国立公園の主峰を源とする荒川が流れ、また国内屈指の渓谷美を誇る御岳昇仙峡(平成20年に「平成の名水百選」認定)や芦川渓谷といった豊かな自然に恵まれた土地柄です。



出所:甲府市HP

資料提供

山梨県 甲府市

〒400-8585

山梨県甲府市丸の内一丁目18番1号

TEL : 055-237-5328

e-mail: furusaton@city.kofu.lg.jp

甲府市では、人口減少、少子高齢社会が進行する中でも、民間企業など多様な主体の皆様が有する専門性や機動性、ノウハウなどを市政に活かし、各取組を進めていくことが必要であると考えております。民間企業等の皆様との積極的な連携・協働の一層の推進により、公民による役割分担のもと、民間企業等の成長・発展、さらには市民サービスの向上や、地域活力の増進に取り組んでまいります。

「子ども応援」分野



「子育て」支援に加え、「子育て」を応援する施策を推進し、子どもたちが心豊かにたくましく成長できる「こども輝くまち」を実現します。

◆ 子ども未来応援施策の推進

(甲府市子ども未来応援条例に基づく居場所づくりや機会体験づくりを創出)

⇒地域において子どもの育ちを応援する活動を行っている方と「甲府市子ども応援センター」を核としたネットワークを構築し、各地域の課題を共有しながら、子どもの居場所づくりをはじめとする、地域での子育てを応援する施策の更なる推進に取り組みます。

こども輝くまち

未来を担う子どもの
健やかな育成を甲府から!

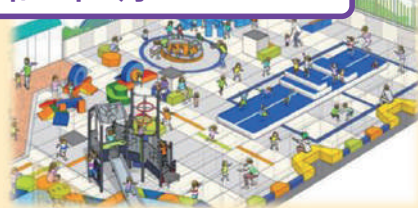


◆ おしろらんど (子ども屋内運動遊び場)

⇒子どもの健やかな成長に必要な「遊び」を中心とした身体活動をいつでも楽しめる「運動遊び場」のオープンや、運動遊びの推進を図るプレイリーダーの育成など、一層の「子育て支援」を推進していきます。



令和3年4月OPEN!!



◆ 「GIGAスクール構想」の推進

⇒国際化・情報化(情報技術)などが進む中、世界で活躍できる人材や情報技術の知識・技能を習得した人材などを育成するため、高速大容量の通信ネットワークや小中学校の児童生徒への1人1台端末の整備など「GIGAスクール構想」の推進による教育のICT化と、国際感覚豊かな子どもを育む国際教育の充実を図ります。



出所:甲府市HP

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

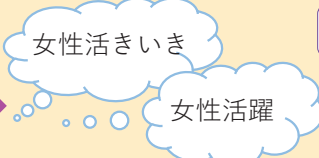
「女性活躍」分野



女性が個性や能力を活かしながら、職場や地域などで活躍する「女性活きいきのまち」を実現します。

◆ 起業支援など女性活躍に向けた支援事業の充実

⇒2021年に「日本女性会議」の本市での開催を契機に、男女共同参画社会の実現や、女性の仕事と家庭の両立など、女性活躍の推進に向けた取組を推進します。

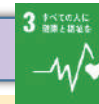


宝石のきらめき
甲府で女性が輝く

子育てを終えた女性や働く意欲のある女性などを就職へと着実に結びつける就労支援や起業支援など、女性に寄り添った相談・対応に取り組みます。



「健康づくり」分野



健康の好循環を創出し、いつまでも健やかで活躍できる「健康といきがいのまち」を実現します。

◆ 「元気Cityこうふ」を目指した健康づくりの推進

⇒健康寿命の延伸を図りながら活力ある甲府市を創るため、2019年に「健康都市宣言」を制定しました。現在、インセンティブを活用し、健康意識の醸成や行動変容を促す「健康ポイント事業」をはじめとする健康づくり施策を推進し、「人」、「地域」、「まち」の「健康の好循環」をつくり、みんなが健康で、笑顔が絶えない「元気Cityこうふ」を目指しています。



健康都市
健康づくりで「まちを元気」に!
「健康都市宣言」ロゴマーク



出所:甲府市HP

4 「産業・まちづくり」分野

8 働きがいも経済成長も



11 暮らし続けられるまちづくりを



15 海の豊かさを守ろう



地域資源の魅力や地場産業の競争力を高めるなど、地域産業の活性化による「潤いと活力あるまち」を実現します。

◆ 日本遺産「昇仙峡」や重層的な歴史・文化などを活用した観光振興

⇒「信玄公生誕500年」や「こうふ開府500年」などを契機に、本市の歴史・ワイン・ジュエリー、そして日本遺産「昇仙峡」や「甲府名山」など多種多様な地域資源を更に磨き上げ、国内外からの誘客を促進し、交流人口の増加による地域の活性化に取り組むとともに、本市の魅力向上を図ります。



新たな観光コンテンツを創出!

日本遺産

◆ 「遊亀公園及び附属動物園」の整備

⇒子どもがいきいきと元気に遊べる場として、また、子どもからシニアまで多くの市民が集い憩える場として、遊亀公園及び附属動物園を一体的に整備し、賑わいと交流を創出するとともに、より一層親しまれ誇れる動物園を目指し、2019年に開園100周年を迎えた遊亀公園附属動物園の魅力的な特徴や特性を活かした整備を行います。



甲府市 Yuki Zoo 遊亀公園附属動物園

開園100年超

甲府市の市街地にある動物園が生まれ変わる!

ジュエリーの集積産地、出荷額トップクラス!

◆ 宝飾産業の活性化

⇒令和3年度に、タイ国とのジュエリー業界の関係性をより強固なものにすることを目的として、タイ国政府 商務省 国際貿易振興局とパートナーシップに関する覚書を締結しました。『宝石のまち甲府』として、「甲府之証」による甲府ブランド認定制度の推進や、関係団体との連携により、本市の代表的な地場産品であるジュエリーの販路拡大やプロモーションを強化し、宝飾産業の更なる活性化を図ります。

甲府の良きモノ!



出所:甲府市HP

5 「歴史・文化」分野



歴史・文化が感じられる空間や地域の新たな宝づくりにより、故郷への誇りと愛着を育み「故郷が好きなまち」を実現します。

◆ 開府500年記念事業のレガシー

⇒開府500年事業において、市民が本市の歴史や伝統・文化を再認識する中で郷土愛の醸成が図られました。次の500年に向け、更なる郷土愛の醸成と、地域の特性を活かした地域振興を図るため、地域の歴史や文化にまつわる背景などに沿った多様な文化財を俯瞰し、総合的かつ一体的な保存、活用を推進します。



開府500年

甲府の歴史・文化を次世代につなぐ!



◆ 「甲府城周辺地域」の整備

⇒「お城がつなぐまち 甲府城周辺地域」をコンセプトとして、かつてそうだったようにお城がまちのシンボルとなり、お城を中心にまちと人、人と人がつながり、様々な交流を通じて賑わいを取り戻し、新たな文化を創造するまちを目指して整備を進めます。



小江戸 甲府のまちなみ!



賑わい

交流拠点

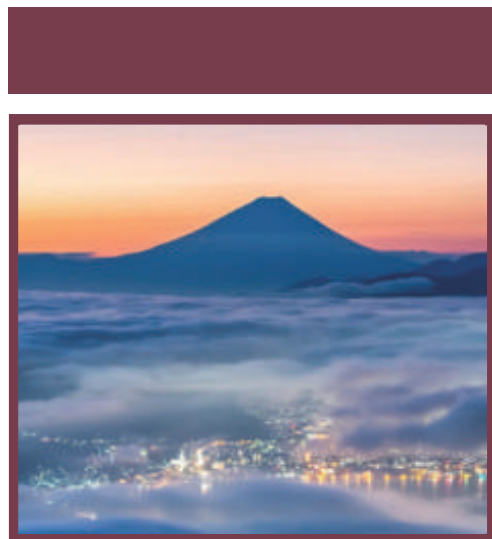
イメージ ※建築物の配置や意匠などについては、今後詳細な検討を行います。

【その他の取組】

- ◆ 移住・定住の促進
- ◆ 戦略的なシティプロモーションの推進
(動画配信、専門的な技術を有した人材の活用等)
- ◆ 農を核とした地域の活性化
- ◆ 不妊治療助成制度による 子どもを産み育てたいと願う方のサポート など

出所:甲府市HP

お か や し 岡 谷 市



湖に映える、美しいものづくりのまち

岡谷市は、長野県のほぼ中央に位置し、北は松本市、東は下諏訪町、西は塩尻市、南は諏訪市や辰野町と接しています。

諏訪湖の西岸に面し、西北には塩嶺王城県立公園、東には八ヶ岳連峰、遠くには富士山を望む、湖と四季を彩る山々に囲まれた風光明媚な都市です。

また、諏訪湖唯一の流出河川に臨み、ここより天竜川が発し、遠く浜松に達しています。



出所：岡谷市HP

資料提供
長野県 岡谷市

〒394-8510
長野県岡谷市幸町8-1

TEL : 0266-23-4811
FAX : 0266-24-0689

01 モノづくり集積地 SUWAのヒトづくりプロジェクト

諏訪圏5市町村、諏訪圏ものづくり企業、地元大学、NPO法人など産学官で連携し、地域商社機能の構築や「超精密加工技術」を活かした小型ロケット製作等を通じて“しごと”が“ひと”を呼び、“ひと”が“しごと”を呼び込む経済好循環の確立を目指します。

寄附目標金額:96,000千円



02 「日本唯一のシルクのまち」 岡谷シルク推進事業

国内でも類のない「養蚕⇒製糸⇒製品化」の3要素を市内で完結させる「オール岡谷産シルク」を活かした新たなシルク体験(トキ消費)の創造と、オール岡谷産シルクの製品化を目指します。

寄附目標金額:30,000千円



03 「岡谷へ行こう」関係人口等創出・拡大事業

自然景観や諏訪湖周サイクリングロードなど、様々な地域資源を活かし、ワーケーションやJR岡谷駅前を拠点(サイクリング・ハブステーション)としたレンタサイクル(E-Bike等)によるサイクルツーリズムに取り組み、諏訪圏におけるサイクリングの拠点化を目指します。

寄附目標金額:16,182千円



はらむら 原村



はるばる、はればれ、はらむら

原村は八ヶ岳と諏訪湖の間に広がる高原（標高900m～1,300m）に位置する村です。一年を通じて降水量は少なく、湿度も低いため気候はさわやか。夏は落ち着いた避暑地として都会からの人々で賑わって、四季折々に表情を変える八ヶ岳の姿は、常に心をなごませてくれます。

冬の寒さは厳しいものがありますが、雪の量は心配するほどではありません。

諏訪地方は温泉の宝庫。原村の周辺にも、温泉がたくさんあります。原村の「もみの湯」の特徴は「露天風呂がある!!」です。お湯は「ナトリウム－硫酸塩・塩化物温泉」湯冷めしないでポカポカ、お肌はツルツルで有名。

出所：原村HP



01 産業振興により魅力・活力ある雇用をつくる事業

1. 原村の特色を生かした農林業振興
2. 観光の振興
3. 広域連携による観光振興
4. 工業振興と企業誘致
5. 商業・サービス業の振興
6. 雇用・勤労者対策

02 人と文化を育み原村への若い人の流れをつくる事業

1. 生涯学習の体系化と機会の充実
2. 豊かな人間形成をめざした教育
3. 芸術文化活動と地域文化の振興
4. スポーツ・レクリエーション交流
5. 地域間交流
6. 移住・定住促進

03 しあわせを誇れる健康・福祉・子育て環境をつくる事業

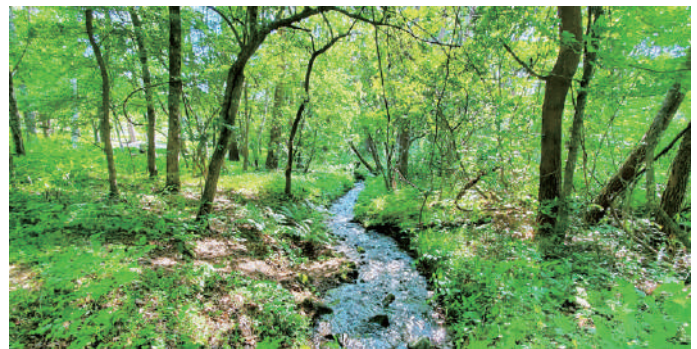
1. 地域で支え合い健やかに生きる
2. きめ細やかな高齢者福祉
3. 障がい者の自立と社会参加
4. 結婚・出産・子育てできる環境づくり

04 人と自然を大切にしたい美しく住みよい村をつくる事業

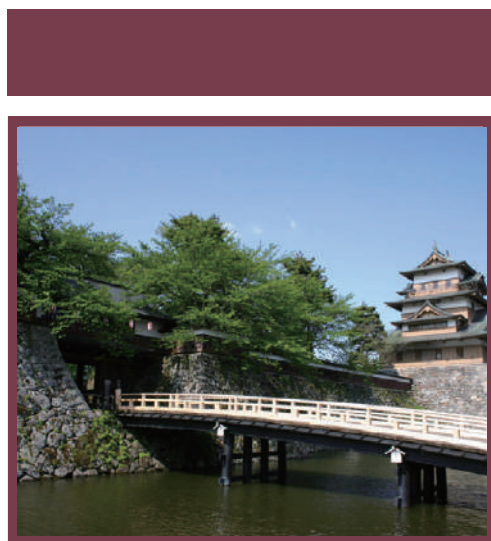
1. 自然・景観・環境の保全と創出
2. 地球温暖化防止対策
3. 水資源の確保・保全と上下水道の整備
4. 自然と調和した居住環境の整備
5. 人にやさしい道路・公共交通ネットワークの整備
6. 安心して暮らせる村づくり
7. 公民協働の村づくり

05 諏訪地域及び八ヶ岳周辺地域が連携した魅力ある圏域をつくる事業

- ・ 広域連携



す わ し 諏 訪 市



シゼンとヒトがつながる、すわ。

諏訪市は、北西側を諏訪湖に接し、西部、東部を山地に挟まれ、南側には茅野市、富士見高原を望む、諏訪盆地のほぼ中央に位置します。

諏訪湖、霧ヶ峰高原などの豊かな自然と、上諏訪温泉、諏訪湖祭湖上花火大会、諏訪大社御柱祭などの観光資源や歴史文化に彩られた高原湖畔都市であり、ものづくりの伝統が息づく先端技術産業の集積地です。



出所：諏訪市HP

資料提供

長野県 諏訪市

〒392-8511

長野県諏訪市高島一丁目22番
30号

TEL : 0266-52-4141

FAX : 0266-57-0660

諏訪市の地方創生に関する取組について

諏訪市では最上位計画である第六次諏訪市総合計画について、地方創生を意識して策定しました。諏訪市人口ビジョンに掲げる「2040年の諏訪市人口4万3000人以上」「2060年の諏訪人口4万人以上」の達成を目指し、諏訪市の地域特性や魅力を活かして様々な人口対策にも積極的に取り組んでいくものとなっています。この計画では、下記6つの重点目標（基本目標）を設定しています。企業版ふるさと納税の対象事業もこの目標に関連した事業を対象としています。

充実したしごと創出

産業振興、観光コンテンツの醸成、産業間の連携等を図り、稼ぐ地域・働ける地域を目指す取組を行います。

【事業の一例】



★諏訪市では、「諏訪湖イベントひろば」と呼ばれる諏訪湖畔に立地する約7haの広大な土地の利活用を推進していきます。産業振興を軸に、コミュニティ（防災）、観光、医療・健康などの他分野の魅力を掛け合わせ、ひろばを拠点とする諏訪圏の魅力向上、地方創生を実現します。

新たな時代への対応

技術革新やSDGsといった新たな考えを取り入れ、時代に沿った自治体として進化し続けるとともに、多様な価値観をもつ多くの人が活躍できる場を実現するための取組を行います。

【事業の一例】



★国の「GIGAスクール構想」の推進により、諏訪市立小中学校においても教育におけるICT活用を推進しています。「未来創造ゆめスクールプラン」や「相手意識に立つものづくり科」などの独自の教育施策と掛け合わせ、諏訪市の学校教育において目指す子ども像「自らを拓き、未来を生きる子ども」の実現を図ります。

みんなに愛のあるライフステージ実現

安心して出産・育児ができるとともに、どのライフステージでも希望を持って生活できるまちを実現する取組を行います。

【事業の一例】



★少子高齢化とともに、市民の日常生活の足として、地域公共交通に対するニーズが高まっています。一方で、バス利用者の減少により運行経費は増加傾向にあり、需要と供給の両方に対応できる新しい地域公共交通システムの構築が必要です。路線の見直し、福祉輸送等との連携など様々な課題を検討し、持続可能な地域公共交通と輸送サービスの構築を実現します。

気持ちいい、心地いいまちづくり

住民だけでなく、訪れる人も含めた、誰もが安心して心地よく過ごせる心地よいまちを実現する取組を行います。

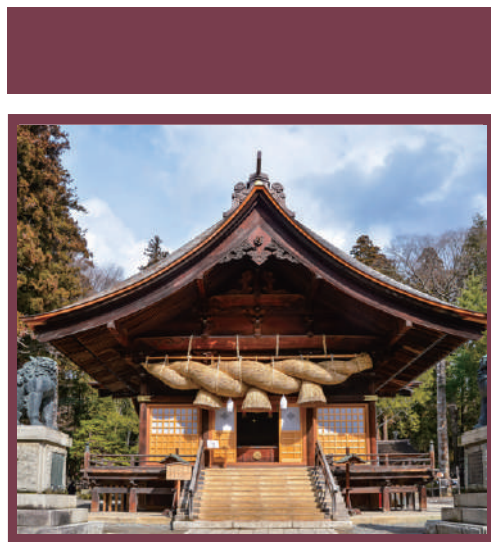
【事業の一例】



★諏訪市では、令和4年3月に「諏訪市ゼロカーボンシティ宣言」をしました。2050年までに諏訪市における温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し、行政・住民・事業者等が一丸となって脱炭素社会の実現に向けた取組を推進します。

出所：諏訪市HP

しもすわまち 下諏訪町



中山道と甲州街道が会う 大社といで湯の宿場まち

下諏訪町は長野県の真ん中にある、諏訪湖の北岸に位置するまちです。諏訪大社下社や宿場町など深い歴史の面影を残すまちなかエリア、国の天然記念物でもある八島湿原のあるビーナスラインなど夏でも涼しい高原エリア、諏訪湖畔エリアには諏訪湖を眺めながら入れる足湯や眺めの良いカフェ、公園などがあり、新旧の文化が共存しているまちです。

長い時代を経て自然と文化が育まれてきた下諏訪町には、四季折々の色や楽しみがあります。春には町なかから高原と徐々に桜など彩りが芽吹き、夏には湖から打ちあがる花火、秋は過ごしやすい気候が続き、紅葉狩りをしながらのまち歩きやドライブが楽しめ、厳冬期には標高の高さから全面結氷した諏訪湖で「御神渡り」が見られるなど季節ごとに様々な楽しみ方があるまちです。

出所：下諏訪町HP、観光サイト



資料提供

長野県 下諏訪町

〒393-8501

長野県諏訪郡下諏訪町4613番地8

TEL : 0266-27-1111

FAX : 0266-28-1070

01 地域の個性を活かし、誰もが安心して働ける環境を創出することによって、就労機会の増加をめざす事業

【具体的な事業】

1. 創業支援計画に基づく創業者支援
2. 受注確保や技術の高度化への支援
3. 労働者の雇用安定、UIJ ターンの支援



02 町の資源や価値などの魅力を創造し、多様な人材が交流しながら、下諏訪町への新たなひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. 移住希望者、定住希望者への情報提供、経済支援
2. テレワーク、コワーキングの促進
3. 慣行の環境整備



03 ひととひととのつながりと絆を大切に、ゆとりある子育てができるまちをつくることによって、結婚・出産・子育ての希望がかなうまちをめざす事業

【具体的な事業】

1. 婚活事業の推進による出会いの創出
2. 妊娠期からの切れ目のない支援
3. 子育て家庭を支援する仕組みづくり



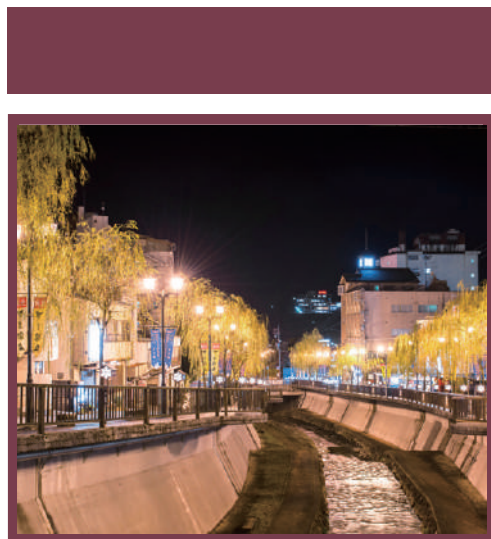
04 住民が安全・安心に暮らし、まちの宝を活かすことによって魅力を育み、ひとが集うまちをつくる事業

【具体的な事業】

1. 空き家などの利活用の促進
2. 都市公園の保全整備
3. 安全で災害に強いインフラの整備及び都市計画道路等の整備促進



げ ろ し 下 呂 市



ふるさとを感じる森と清流、 人とまちが響きあう 健康と交流のまち

下呂市は森と清流、温泉をはじめ、豊かな自然を有し、先人たちが築いてきた文化や暮らしが残る「日本三名泉のひとつ」下呂温泉を有し、他にも様々な温泉を有する温泉のまちです。

飛騨川の沿いには下呂温泉のはじめとしたさまざまな温泉があり、多くの観光客でにぎわいます。

また、下呂温泉は1000年の歴史を持っており、それらに付随した歴史のあるスポットも多く残っております。

特産品としては、飛騨牛、アユ、アナゴ、イワナといった川魚、昼と夜の寒暖差を活かして栽培される甘味の多い夏秋トマトが有名です。



出所：下呂市HP、観光サイト

資料提供

岐阜県 下呂市

〒509-2295

岐阜県下呂市森960番地

TEL : 0576-24-2222

FAX : 0576-25-3250

01 しごとを守り、しごとをつくる事業

【具体的な事業】

1. 地元就職支援事業
2. 創業支援事業
3. 農地集積・集約化対策事業
4. 森林集約化施業促進事業



02 下呂市に呼びこむ事業

【具体的な事業】

1. 観光客誘致対策事業
2. 広域連携誘客事業
3. 関係人口構築事業
4. 移住定住促進事業
5. ふるさと寄附金推進事業



03 若い世代の「未来」を応援する事業

【具体的な事業】

1. 結婚支援事業
2. 妊婦健康診査費助成事業
3. 福祉医療費助成事業
4. 子ども・子育て支援事業
5. 地域学校協働活動推進事業
6. 医師招へい事業



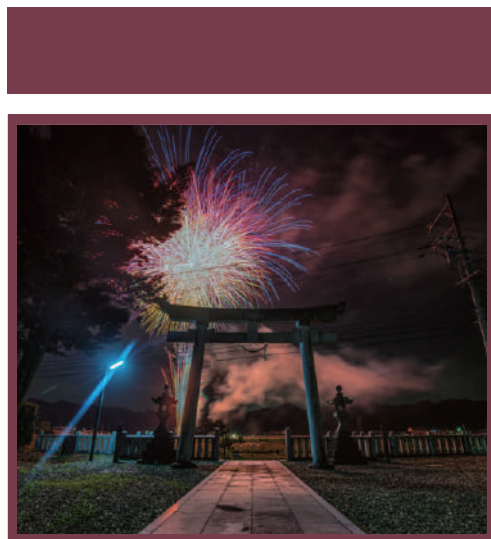
04 まちを育て、まちをつなぐ事業

【具体的な事業】

1. 地域振興事業
2. 健康教育事業
3. ごみ減量化促進対策事業
4. コミュニティバス運行事業
5. 地域間交流・地域連携事業
6. 介護職員確保対策事業
7. 情報化推進事業



やまがたし 山 県 市



水と緑を大切に、活力ある山縣市

岐阜市の北側に隣接する位置にあり、山地丘陵部が多く、北端の日永岳(1,216メートル)を最高峰として枝状の山地と、長良川支流の武儀川、鳥羽川、伊自良川沿いの平坦地で構成されています。

神崎川、古城山、伊自良湖など、一年をとおして色彩豊かな自然を楽しめます。

今から約1300年前に作られた、現存する日本最古の戸籍「御野国山方郡三井田里戸籍」(正倉院文書)によると「御野国」は美濃地域を指し、山縣市の名前はこの「山方郡」に由来しています。また、戦国時代に美濃国守護土岐氏によって築かれた山城「大桑城跡」があります。この貴重な歴史遺産を次世代に継承するため、国史跡指定を目指した調査を実施しています。



出所:山縣市HP

資料提供

岐阜県 山縣市
企画財政課

〒501-2192

岐阜県山縣市高木1000番地1

TEL : 0581-22-6825

01 希望を持ち豊かに暮らすひとづくり事業

一人一人の個性が尊重され、出生、子育て、教育、結婚、労働、社会貢献、自己実現、介護、福祉など生涯にわたって切れ目ない支援を実現し、環境を整備することにより希望や夢を持ち豊かなひとの創生を目指す事業。

【具体的な事業】

- ・ 結婚相談事業
- ・ 若者・新婚世帯の移住・定住促進事業
- ・ 健康づくりの啓発の推進事業



02 生き生きと安心して働けるしごとづくり事業

地域の特性・特長を生かしながら、様々な産業や本市ならではのしごとを活性化し、創出することで、ひとが地域に貢献する意識を高め、郷土愛・シビックプライドを強くする事業。

【具体的な事業】

- ・ 農業基盤の整備事業
- ・ 企業誘致基盤の強化事業
- ・ 雇用の確保事業



03 自然との融和を目指すまちづくり事業

ひとが生き生きと暮らし、しごとが豊かにあふれることで、まちにひとを集め、更なる魅力や活力を創出する事業。

【具体的な事業】

- ・ 観光拠点施設の整備事業
- ・ 広報活動の充実事業
- ・ 協働型まちづくり体制の確立事業



大桑城跡保存継承事業 — 大桑城を未来へつなぐプロジェクト —

大桑城は、戦国時代に守護土岐氏がその拠点として築城した美濃国最大の山城で、大河ドラマ「麒麟がくる」にも登場しました。山縣市ではこの大桑城について国の史跡指定を目指した調査や、かけがえのない歴史資産を未来へつなぐための普及啓発を実施しています。



三二大桑城と日の出